

ROMAJI TEBIKI

FORSEATIN 51

五
十
一
年
五
月
刊



RÔMAJI TEBIKI

口 文
| 研
マ 藤
字 岡
手 勝
引 二
著

第六版

Rômaji-Hirome-kai.

Tôkyô. Kôjimachi-ku,

Yûraku-chô, 1, 3.

HASHIGAKI.

Rômaji Tebiki wa, Rômaji wo mochiite waga kuni no kotoba wo utsusu koto wo hajimete narau hito no tameni, dekiru dake tayasuku, mata, narudake tegaruni, kore wo shiraseru tsumori de koshiraeta mono de aru.

Kore wa kuchi de hanasu tôri no kotoba de Tôkyô ni okonawarete iru mono wo utsusu shigumi ni natte iru. Keredomo kono kotoba no utsushikata ga wakareba, Rômaji de doko no satokotoba mo kaku koto ga dekiru.

Tsuzurikata wa ima made ni mottomo hiroku okonawarete iru no ni yotte aru. Wareware ga itsumademo goon wo omotte iru Toyama Masakazu Sensei nado ga, Rômajikwai to iu mono wo okoshite sono toki ni mochiirareta tsuzurikata ga omo ni natte iru no de aru.

Kotoba no kiri-tsunagi wa nakanaka muzukashii koto de, narenai uchi wa mayou koto ga ôku aru kara, sore wo jibiki no yôna shigumi ni shite kokoroatari wo sagaseba wakaru yôni shite aru.

Owarini iroirona milion ga agete aru kara, tokiakashi no ue dake dewa tarinai tokoro mo, sore de oginatte mite morau koto wo nozumu.

Isogashii naka kara isoide koshiraeta mono de aru kara, teochi mo samazama aru darô to omou. Sore wa

mite kudasaru katagata no kokorozuki ni yotte oioi naosu koto ga dekireba ôkini shiawase de aru.

Meiji 39 nen no fuyu ni saisho no han wo sutte, sore kara kondo 5 tabime no surinaoshi de aru. Saisho no towa sukoshi kaeta tokoro mo ari, mata fuyashita tokoro mo aru.

Taishô 3 nen, 11 gatsu 3 ka.

FUJIOKA KATSUJI.

DAI 6 PAN NO HASHIGAKI.

Kiwamete sasayakana surimono dewa aru ga, masu masu mochiiru kata ga dekite, kondo dai 6 pan wo dasu koto ni natta no wa ôkini yorokobashii koto de aru. Kono gohiki ni kotaeru dake no kairyô wo suru itoma no nakatta koto wo okotowari seneba naran.

Taishô 5 nen 8 gatsu.

F. K.

み だ し

(1) 文字	
(2) ついりかた	1
(3) うつし方の例	4
(4) ながい音のあらはし方	5
(5) はねる音のあらはし方	5
(6) かさなる m と n	6
(7) つまる音のあらはし方	6
(8) さまざまの例	7
(9) 大文字をつかふところと、かき方の順	8
(10) 感動をあらはす語	10
(11) 数字	11
(12) はたらくことばのかき方	12
(13) ことばのきりつなぎ	15
(14) しるしのつかひ方	20
(15) きりつなぎのしをり	21
(16) 手紙のかきぶり	58

(I)
文
字

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)
ア	—	A	a	<i>A</i>	<i>a</i>	<i>A</i>	エ	—	N	n	<i>N</i>	<i>n</i>	<i>N</i>
ベ	—	B	b	<i>B</i>	<i>b</i>	<i>B</i>	オ	—	O	o	<i>O</i>	<i>o</i>	<i>O</i>
チュ	—	C	c	<i>C</i>	<i>c</i>	<i>C</i>	ペ	—	P	p	<i>P</i>	<i>p</i>	<i>P</i>
デ	—	D	d	<i>D</i>	<i>d</i>	<i>D</i>	*ク	—	Q	q	<i>Q</i>	<i>q</i>	<i>Q</i>
エ	—	E	e	<i>E</i>	<i>e</i>	<i>E</i>	テ	—	R	r	<i>R</i>	<i>r</i>	<i>R</i>
エフ	—	F	f	<i>F</i>	<i>f</i>	<i>F</i>	エス	—	S	s	<i>S</i>	<i>s</i>	<i>S</i>
グ	—	G	g	<i>G</i>	<i>g</i>	<i>G</i>	テ	—	T	t	<i>T</i>	<i>t</i>	<i>T</i>
ハ	—	H	h	<i>H</i>	<i>h</i>	<i>H</i>	ウ	—	U	u	<i>U</i>	<i>u</i>	<i>U</i>
イ	—	I	i	<i>I</i>	<i>i</i>	<i>I</i>	*ガイ	—	V	v	<i>V</i>	<i>v</i>	<i>V</i>
ゼ	—	J	j	<i>J</i>	<i>j</i>	<i>J</i>	ワ	—	W	w	<i>W</i>	<i>w</i>	<i>W</i>
ケ	—	K	k	<i>K</i>	<i>k</i>	<i>K</i>	*エクス	—	X	x	<i>X</i>	<i>x</i>	<i>X</i>
*エ	—	L	l	<i>L</i>	<i>l</i>	<i>L</i>	ヤ	—	Y	y	<i>Y</i>	<i>y</i>	<i>Y</i>
エム	—	M	m	<i>M</i>	<i>m</i>	<i>M</i>	ズ	—	Z	z	<i>Z</i>	<i>z</i>	<i>Z</i>

左の表に六通りの文字がある。この(1)と(2), (3)と(4), (5)と(6)が一対づゝになつてゐる。はじめの一対がローマのもとの字で、次の一対は**イタリヤ**字といふ。二對とも刷り物に用ゐるので印刷體といふ。おしまひの一對は書くのに専らつかふから、筆記體と名ける。すべて、對の中で大きい方の文字を**大文字**といひ、小さい方を**小文字**といふ。そのつかひわけのことは、後(8ページ)に示してある。

横の同じならびにあるものは、すがたがちがつてゐても、同じくつかはれるものである。

「*r*」の字のところに(1)としてあるのは、さうかく人もあるから、示したまでである。

文字の名稱は英語を知つてゐる人なら、英語の通り、エー、ビー、シー、等とでもよい。今は、どうでもよい。然し、日本語に使ふ爲には、別に、一通りきまつてゐないと、困ることがあるから、こゝには自分によささうにおもうた名づけ方をあげておいた。

この表の中で、* を初めにつけておいた、L (エル)、Q (クー)、V (ヴァー)、X (エクス)、の四つは、外國語をうつすのに入用な文字であるが、日本のことばを寫すのにはいらない。

(注意) こゝの表は、字の形を覚えこむまでは、たびたびひろげて見るがよい。

(2) つゞりかた

ア	a	イ	i	ウ	u	エ	e	オ	o
カ	ka	キ	ki	ク	ku	ケ	ke	コ	ko
サ	sa	シ	shi	ス	su	セ	se	ソ	so
タ	ta	チ	chi	ツ	tsu	テ	te	ト	to
ナ	na	ニ	ni	ヌ	nu	ネ	ne	ノ	no
ハ	ha	ヒ	hi	フ	fu	ヘ	he	ホ	ho
マ	ma	ミ	mi	ム	mu	メ	me	モ	mo
ヤ	ya	(イ	yi)	ユ	yu	(エ	ye)	ヨ	yo
ラ	ra	リ	ri	ル	ru	レ	re	ロ	ro
ワ	wa	(井	wi)	(ウ	wu)	(エ	we)	ヲ	wo

a i u e o の五つの母音字の外は、皆アイウエオに當る字(母音字)の前にそれぞれの子音字がついてゐる。その内で、括弧の内に入れてあるのは、今の言葉をそのまゝにうつすには普通入用がない。この上にならべてある音のうつし方には大抵二字づゝ用ゐてある。二字で出来てゐるものの内、lu だけは其ならびの他のものにな子音字 i がつかつてある。三字で出来てゐるものはシ、チ、ツで、これも其のならびの他のものどもがつてゐる。

ガ	ga	ギ	gi	グ	gu	ゲ	ge	ゴ	go
ザ	za	ジ	ji	ズ	zu	ゼ	ze	ゾ	zo
ダ	da	ヂ	(dji)	ヅ	(dzu)	デ	de	ド	do
バ	ba	ビ	bi	ブ	bu	ベ	be	ボ	bo
パ	pa	ピ	pi	プ	pu	ペ	pe	ポ	po

キ	kyā	キ	kyu	キ	kyo
シ	sha	シ	shu	シ	sho
チ	cha	チ	chu	チ	cho
ニ	nya	ニ	nyu	ニ	nyo
ヒ	hya	ヒ	hyu	ヒ	hyo
ミ	mya	ミ	myu	ミ	myo
リ	rya	リ	ryu	リ	ryo

濁り字に當るものも、上に擧げてあるやうに、多く二字あつめればよい。

ジヂの別、ズヅの別を立てるときには、括弧の中のものを也使ふけれども、今多くは、之を用ゐないで、ジズの方を用ゐる。しかし土地の名には、區別してあるのがあるから、こゝへ出しておいた。

キヤなどは皆三字でうつす。大抵 y の字を間にはさむ。さうでないものはジャ、ジュ、ジョ、チャ、チュ、チョの六である。

このたぐひをあらはすのに、y の前に i をおいて、kiya, shiyu などゝかくものがあるが、さうかくと、キヤ、シュなどでなくて、キヤ、シュなどでよまれるから、氣を付けねばならぬ。

ギ	gya	ギ	gyu	ギ	gyo
ジ	ja	ジ	ju	ジ	jo
ヂ	(dja)	ヂ	(dju)	ヂ	(djo)
ビ	bya	ビ	byu	ビ	byo
ピ	pya	ピ	pyu	ピ	pyo

ク	kwa	ク	kwo
グ	gwa	グ	gwo
ツ	tso	ツ	tso

濁つたギヤなどをうつすことも、濁らないものをうつすことも、理あひは同じで、多くは y を間にはさむ。

ジャ、ジュ、ジョ、ヂャ、ヂュ、ヂョも、くはしくは、この通りにするが、多くはこの區別をすてゝ、ジャ、ジュ、ジョの方だけを用ゐて、ヂャ、ヂュ、ヂョの方を用ゐない。

これ等にも、i を間におくと、音がちがふことになるから、氣を付けねばならぬ。クッ、グッ、クォ、グォの音をうつしたい時には上の通り、w を間の處に用ひる。ツァ、ツォ も入用のことがあるから示しておいた。

(6) かさなる m と n

ギンナン ginnan. コンニャク konnyaku. パンヤ pan-ya.	ザンネン zannen. サムマ (sanma). カンユウ kan-yû.	カンニン kannin. ジンミン jimmin. シンヨウ shin-yô.	シンニフ shinnyû. ランマ (ramma). サンインダウ San-indô.
---	---	--	--

(7) つまる音

オット otto. マッチ matchi. オトツツァン otottsan. サッシユウ Sasshû.	セツカク sekkaku. テップ teppô. ジッサイ jissai. ビッチウ Bitchû.	ヤッパリ yappari. イッソウ ittsû. タッシャ tassha. パッチ patchi.	ガッカリ gakkô. キット kitto. ザッシ zasshi. ジュツチャウ shutchô.
---	---	---	---

かさなる n のことはわかりやすい。かさなる m はこの ジンミン の如き語を表すのに使はれる。然し、これも又、jinmin, sanma, ramma などにかゝれてゐる。

バンヤ, カンユウ などで、上の如く、n と次の字との間に つなぎの印 をおかないで、バニヤ, カニユ などで、おかしくよまれるものになる。(この代りに「を使つてもよろしい)

つまる音はそのつまった次にすぐ發する音を示す字を二つ重ねてあらはす。オトツツァン の如きもツの頭の t を重ねて示す。只 チャ, チ, チュ, チェ, チャ など其長い音との前には ch をおかないで、t をおく。上の パッチ, ビッチウ の例の如くである。

(8) さまざまの例

gozaimasen. Kaga. ごさいません 加賀	kôen. 公園	kaiin. 會員
maruu. 圓う	iïwake. 云ひわけ	chiisai. 小さい
osoroshii. 恐ろしい	osoroshiiu. 恐ろしう	aogu. あぶぐ
taoferu. たふれる	bayai. 場合	guwai. 工合
yanagi. 柳	heitai. 兵隊	miruku. ミルク
arukôr(u). アルコール	omurets(u). オムレツ	chôk(u). チョーク
		rêr(u). ロール

ごさいません などの終りは nu とせず、n とする。加賀, 柳 の ga, gi などは鼻音にもよまれる。鼻音の g は別の字にしない。

會員 などの ク の音を示すなら、kw を用ゐるが、今はそれによらない。グッ, ク, グ にも w を用ゐない。

圓う の類には u を二つ、小さい, 恐ろしい の類には i を二つ重ねる。恐ろしう は終りを iu とする; shû としてはいけない。

たふれる, あぶぐ の如きは タオレル, アオグ と口にいふから上の通りに書く。

場合, 工合 などは、y 又は w を間に加へる。

ミルク, アルコール などは、日本でいふ音の通りをうつす。しまひの u を省くことも今はしない。

(9) 大文字を使ふところと かき方の順

Tennô Heika.	Kôtaishi Denka.	
天皇 陛下	皇太子 殿下	
Fushimi no Miya Denka.	Ebisu.	
伏見 ノ 宮 殿下	恵比壽	
Daikoku.	Kujô Kôshaku.	Nippon.
大黒	九條 公爵	日本
Satô Hakushi.	Hôgaku Hakushi.	
佐藤 博士	法學 博士	
Shônii.	Kun-ittô.	Kô-nikyû.
正二位	勳一等	功二級
Rongo.	Asahi Shinbun.	Rômaji.
論語	朝日新聞	ローマ字
Gaimushô.	Bukkyô	Shinanogawa.
外務省	佛教	信濃川
Chigaku-kyôkai.	Nippon-tetsudô.	
地學協會	日本鐵道	
Kôtô Shôgyô-gakkô.	Hibiya-kôen.	
高等商業學校	日比谷公園	
Hideyoshi no Hanashi.	Hai. Iie.	
秀吉 ノ 話	ハイ イイエ	
Meiji 39 nen, 2 gatsu, 16 nichi.		
明治三十九年二月十六日		
Tôkyô, Kôjimachi-ku Yûraku-chô,		
東京麹町區有樂町		
1 chôme, 3 banchi.	Katô Kiyomasa.	
一丁目三番地	加藤清正	

天皇陛下、皇太子殿下等、皇族を稱する語、國、郡、町、村、山、川、沼、湖、橋、驛などの名、人の名、船の名、神佛、宗教、書籍、新聞、雜誌、官衙、學校、會社、團體の名、年號、爵位、勳功、學位をあらはす語のはじめの音は大文字でしるす。その様は左の例に出てゐる通り。

文の中の官名、官等をいふ語の初には大文字を用ゐない。書物の題目、文の題、見出しにはおもな語を大文字でかきおこす。其ほかの語には通常凡て小文字のみを用ゐる。

通常小文字ばかりで示す語も、文の頭にあるときは、その頭の音を大文字で書きあらはす。詩歌の各行のかしらにも大文字をつかふ。

ハイ、イイエなど返辭につかふ語には、常に大文字を頭におく。

感動をあらはす語も大文字でかきおこす。この類の語は次の頁に掲げてある。

人名は姓も名も大文字でかきおこす。姓をさきにして名を次にかくことは、左の例にある通りである。

年月日は、常に數字であらはすがよい。其ならべ方は西洋流にならはない。

(注意) すべてつなぎの用ゐ方に氣をつけねばならぬ。

(10) 感動をあらはす語

Â! アー. Mâ! マー. Kora! コラ.
 Korewa korewa! コレワコレワ.
 Â â! アーアー. Nâ! ナー. Sora! ソラ.
 Sorewa sorewa! ソレワソレワ. Ô! オー.
 Ne! ネー. Sâ! サー. Naruhodo! ナルホド
 Ôi! オーイ. Kô! コー. Sâ sâ! ナーナー.
 Dokkoi! ドッコイ. Ê! エー. Oya! オヤ.
 Hâ! ハー. Dokkoi dokkoi! ドッコイドッコイ.
 Ara! アラ. Nâni! ナーニ. Hm'. フム.
 Dore! ドレ. Ara mâ! アラマー.
 Yare yare! ヤレヤレ. Hê! ヘー.
 Oya oya! オヤオヤ. Arc! アレ.
 Kore! コレ. Hatena! ハテナ.
 Kôtsuto! コーソト. Hora! ホラ.
 Sora! ソラ. Dore dore! ドレドレ.
 Yô! ヨー. Yai! ヤイ.

(11) 数 字

	(1)	(2)		(1)	(2)
一	I	1	二十	XX	20
二	II	2	三十	XXX	30
三	III	3	四十	XL	40
四	IV	4	五十	L	50
五	V	5	六十	LX	60
六	VI	6	七十	LXX	70
七	VII	7	八十	LXXX	80
八	VIII	8	九十	XC	90
九	IX	9	百	C	100
十	X	10	四百	CCCC	400
十一	XI	11	五百	D	500
十五	XV	15	七百	DCC	700
十九	XIX	19	千	M	1000

第一列をローマ数字といひ、第二列をアラビア数字と云ふ。ローマ数字は通常時計にある文字で、又殊にアラビア数字と字體を分けて示したい時に使ふ。

アラビア数字は最もひろく用ゐる。算用につかふ。

ローマ数字で VI, XV, LX, (六, 十五, 六十) の如く、右の方へ字を加へるのは數をふやすしかたで、その反對に左の方につけるとそれだけ其右の數から引くことになる。IV, IX, XC, (四, 九, 九十) の如くである。

下には大きな數の例を示す。

千六百四十七, MDCXLVII. 1647.

(12) はたらくことばの かきかた

(1)

{kayou	(通ふ),	{kayôte	(通うて),
{omou	(思ふ),	{omôte	(思うて),
{ou	(追ふ),	{ôte	(追うて),
{kayotte	(通つて),	{kayôta, kayotta.	
{omotte	(思つて),	{omôta, omotta.	
{otte	(追つて),	{ôta, otta.	

(2)

{warau	(笑ふ),	{warôte	(笑うて),
{chigau	(違ふ),	{chigôte	(違うて),
{mukau	(向ふ),	{mukôte	(向うて),
{waratte	(笑つて),	{warôta, waratta.	
{chigatte	(違つて),	{chigôta, chigatta.	
{mukatte	(向つて),	{mukôta, mukatta.	

(3)

{mochiiru	(用ゐる),	{mochiite	(用ゐて),
{kiite	(聞いて),	{mochiita	(用ゐた),
{mochiinai	(用ゐない),	{hiite	(引いて),
{hiite	(引いて),	{hiita	(引いた),

(1) 通ふなど、オウで終つてゐる類の語には、oとuとをならべて書く。さういふ同じ語がて、た、たら、たらう、たり、の前で、しまひのどこを長くいふときは、假名の方はどうあつても、oとする。つまる音になれば、勿論、tを二つ用ゐる。

(2) 笑ふなどアウで終つてゐる類の語には a と u とをならべて書く。フローテのやうになれば、oとし、フラッテのやうになれば、tを重ねてかく。たなどの前でも同じやうなことが出来る。

(3) 用ゐる、聞いて、などの語は i を重ねて示さねばならぬ。i の長いのではない。用ゐないなどと打消すときも、又、同じやうに、i をならべる。

この (1) と (2) との中、て、た、などの前で、o といふのは關西の方に多く、つめていふのは關東の方に多い。東京の言葉に従ふなら、つめていふ方をかく。

通ふ道、思ふことなどで、カヨー、オモといふところど、カウウ、オモウといふところである。これも東京の話し言葉にするなら、あの方に従ふがよい。

すべてこれ等でも、かなづかひの規則によらない。たとへば、omowanai、kaetta などゝ書く。

1. { ^{スウ}suu (吸ふ), ^クkuu (食ふ), ^{フル}furuu (振ふ).
 ^{スーテ}sûte (吸うて), ^{クーテ}kûte (食うて), ^{フルーテ}furûte (振うて).
 sutte (吸つて), kutte (食つて), furutte (振つて).
 2. ^{ユー}iu (言ふ), ^{イウテ}iute (言うて), itte (言はるゝ).
 3. yukô (行かう), arimashô (ありませう).
 shiyô (爲よう), iwô (言はう).
 4. suitsuku (吸ひつく), iwanai (言はない).
 warawanai (笑はない), ienai (言へない).

(1) 吸ふ, 食ふ, 振ふなどには u を重ねる. て, た などの前で u が長くなり, また, つまる音にもなる. ある場合には t を重ねる.

(2) 言ふは ユー であるけれども yû としない. ユーテ の時も同じく yûte としない. 結ふは (1) の類の語である. 言つてとなると, 行つても同じかき方になる.

(3) 假名では かう, よう, せう であるところを, こゝでは, 様(やう)を yô とする通りに, o を用ゐて假名によらない. 言はうのかき方は特別である.

(4) はひふへほの ワイウエヲ とよまれるものを wa, i, u, e, wo とするから, こゝも wa, i, e 等とする.

(13) ことばのきりつなぎ

- kono. kano. sono. ano. dono. koko.
 (コノ) (カノ) (ソノ) (アノ) (ドノ) (ココ)
 asoko. soko. doko. achira. kochira.
 (アソコ) (ソコ) (ドコ) (アチラ) (コチラ)
 itsu. nandoki. are. kore. dore. izure.
 (イツ) (ナンドキ) (アレ) (コレ) (ドレ) (イグレ)
 anata. watakushi. nanji. Nipponjin.
 (アナタ) (ワタクシ) (ナンジ) (ニッポンジン)
 jitsuwa. anokurai. asû. asatte. aruiwa.
 (ジツワ) (アノクライ) (アス) (アサツテ) (アルイワ)
 chittomo. chikai. demo. dôka. datte.
 (チャットモ) (チャカイ) (デモ) (ドーカ) (ダツテ)
 dattemo. dochiramichi. donomichi.
 (ダツテモ) (ドチラムイチ) (ドノミチ)
 dôshitemo. dôattemo. dokomademo.
 (ドーシテモ) (ドーアツテモ) (ドコマデモ)
 dekirudake. narudake. menbokunai.
 (デキルダケ) (ナルダケ) (メンボクナイ)
 katajikenai. keshikaran. kaesugaesu.
 (カタジケンナイ) (ケシカラン) (カエスガエス)
 kureguremo. desuga. dakarashite.
 (クレグレモ) (デスガ) (ダカラシテ)

こゝ, ぞこ等の類は誰もわけて書かうとはしないだらうが, 實は, あのと位などになると, はなしてよいから, どうか, ちよつとわかりにくい. 依てこゝにはすべて一つどきにかくべきものの幾分を挙げた. もともといくつかの詞の寄りあつて出来たものでも, 今では一つに見てよいものをもすこしらへた.
 どのみちの如きは何れの道といふときにははなさねばならぬが, いづれの意味の時には一つにする.

naruhodo. nandemo. nanibun. nantoka.
 (ナルホド) (ナンドモ) (ナニブン) (ナントカ)

nanikanashini. nominarazu. tokoroga.
 (ナニカナシニ) (ノミナラズ) (トコロガ)

tokorode. sokode. moshimo. tokini.
 (トコロデ) (ソコデ) (モシモ) (トキニ)

yamuwoezu. shikanominarazu. semete.
 (ヤムチエズ) (シカノミナラズ) (セメテ)

shite. towaie. dôride. arehodo. totemo.
 (シテ) (トツイエ) (ドーリデ) (アレホド) (トテモ)

soredemo. dakara. desukara. mushiro.
 (ソレデモ) (ダカラ) (デスカラ) (ムシロ)

shitemiruto. sonnara. nichinichi. maimai.
 (シテミルト) (ソナラ) (ニチニチ) (マイマイ)

tokorodokoro. aikawarazu. ashikarazu.
 (トコロドコロ) (アイカワラズ) (アシカラズ)

shikashinagara. yayamosureba. sareba.
 (シカシナガラ) (ヤヤモスレバ) (サレバ)

futatsumitsu. keredomo. saredomo. yotte.
 (フタツミツ) (ケレドモ) (サレドモ) (ヨツテ)

soretomo. marude. yueni. karugayueni.
 (ソレトモ) (マルデ) (ユエニ) (カルガユエニ)

shitagatte. zehitomo. ikanimo. naraba.
 (シタガツテ) (ゼヒトモ) (イカニモ) (ナラバ)

nanishiro. yokuyoku. shirazushirazu.
 (ナニシロ) (ヨクヨク) (シラズシラズ)

omoiomoini. burariburarito. yatto.
 (オモイオモイニ) (ブラリブラリト) (ヤツト)

こゝも、前の頁のつゞきで、假名は音のまゝにしてある。

なんでもは例卒の意味なら、わけない。例にてもなら、nan'demo とする。これと同じく、なんかも、オマエナシカでは、omae nanka とするが、ナンカクレでは nan'ka kure とする。(こゝの n の次の ' は字を略したしるしで、これをつかふと、はなすべきところのつくことがある)。

してみると、ですから、あひかはらず、やゝもすれば等も、一語になつてゐるからつゞけてかく。但し、nangi shite miruto, ani desu kara などでははなれる。

二つ三つなどは、漠然と數をあらはすので、すこしといふのも同じわけであるから、一つなぎに見て分けない。gorokunen などいふのもつゞけてかく。

まるで、それとも、道理で、それでも、ところがなどもてにをはをはなして見るべきものでない。

もともとこれなどは、それぞれ使ひ道の例をあげないで、はつきりわけがわからないが、つかっていく内に自らわかつて来る。依て、初めの内は、はなしすぎるあやまりがあつてもゆるしておいて、おひおひに直すがよい。むやみにつづけるのはいけない。

こどもには、とてもこまかいわけはわからない。こどもでなくてもむづかしいところがある。依て、この本の終りの例や字引を見て、よくなすやうにしてもらひたい。

mikurai. (ミクライ)	mikagami. (ミカガミ)	misakaki. (ミサカキ)
gochisôsama. (ゴチソーサマ)	goyukai. (ゴユカイ)	gokigen-yoku. (ゴキゲンヨク)
goteineini. (ゴテイナー)	gokurôsama. (ゴクローサマ)	goyukkurito. (ゴユククリト)
oasobi nasai! (オアソビ ナサイ)	oyomi! (オヨミ)	Oshaka sama. (オシャカ サマ)
oanisan. (オアニサン)	oosame kudasai. (オオサメ クダサイ)	oatataakai. (オアタタカイ)
okinodoku. (オキノドク)	daihyakugô. (ダイ百ゴ)	daiittô. dai- (ダイイットー) (ダイ
sanjûgoban. (三十五バン)	kuriageru. (クリアゲル)	tsugiawaseru. (ツギアワセル)
kirikudaku. (キキタダク)	nagarekakeru. (ナガレカケル)	moteamasu. (モテアマス)
sagashidasu. (サガシダス)	okizari. (オキザリ)	omoichigai. (オモイチガイ)
yukiki. (ユキキ)	kokorosabishii. (ココロサビシイ)	utagaibukai. (ウタガイブカイ)
wasureppoi. (ワスレッポイ)	ikuhisashiku. (イクヒサシク)	okurimukae. (オクリムカエ)

み, こ, お が語の前についてゐるときには凡てそれをはなさないで書きつづける。

第をつけて第何番といふやうにしたものもつづけてかく。

二つ又は二つ以上の語が重なつてつぎあはす, ながれかける, 思ひちがひ, 心さびしい, などといふやうになつたものも、又、つづけて書く。

すべて一行のしまひのところで行きつまつて、一つの語を一つなぎに書けなくなつたときに、その語をちぎつて、つなぎのしるしをおいて、のこりを次の行のはじめに書くことがある。即ち、左の例のダイ三十五バンのやうにすることがある。かゝる時に下のことを注意せねばならぬ。

(1) たゞへば上のゴキゲンのやうな語を k のところでちぎつて、i を次の行にまはす様なことをしないこと。

つまり、san-jû, Tan-ba など n のところで切る外、すべて、母音字のあとで切ればよいのである。

(2) たゞへばオキザリの様な語ならば、なるべく、オキとザリとの間できらべきこと。即ちその語の成立ちによつて切るやうにつとめること。これなどもなれて来れば自ら出来る。

(14) しるしのつかひ方

Kimi ga iku nara, boku mo ikimashô ka?

Sore wa, anata sae goshôchi nareba, yoroshii gozaimasu; watakushi wa yoku kokoroemashita.

Uma wa rappa [no oto] ni odorita.

“Oya! Oya! Yoku mâ sonna koto wo—dewa kô nasuttara ii geshô: ano hô (shinrui kara mochi dashita koto) kara sakini—ano sô itte imashita yo; ‘shinrui ga tokushin shite iru’te.”

しるしの名

- 、 コムマ (最小の切れ目におく)
- ； セミコロン (コムマより大きな切れ目におく)
- ： コロン (セミコロンよりは意味のもっと完結したところにおく)
- ． とまり (文のとまりにおく)
- ？ 問ひのしるし (問ひ疑ひの文の終りににおく)
- ！ 感動のしるし (感動をあらはす語又は文のをはりににおく、命令文のをはりにもつかふ)
- つなぎ (つりの間におく)
- ハ 長母音のしるし (母音字の上におく、- も使ふ)
- 、 はなき (字を省いたしるし)
- よこ線 (話の筋が急にかはる時に用ゐる)
- () 括弧 (説き明しを加へたところを圍む)
- [] かぎ括弧 (補ひの語を加へるところに用ゐる)
- “ ” 引用のしるし又二重引用 (ほかの文句を引いた時又は人のことばをうつすときに用ゐる)
- “ ” 引用のしるし又ひさへ引用 (二重引用の中で更に一度引用をするときに用ゐる)

(15) きりつなぎのしるし

これから後のところは、字引の風にして、すべて或る小さな詞がほかの語の前につくか、つかぬかを見る爲にしたのである。

表の中で、- のしるしのあるものは前へつゝける方のものである。例を見てよくわきまへること。

A.

antai (アンバイ)

ii *antai* (イイ アンバイ).

asobasu (アソバス)

oide *asobasu* (オイデ アソバス).

goran *asobashimashita* (ゴラン アソバシマシタ).

atari (アタリ)

kokora *atari* (ココラ アタリ).

arô (アロー)

sô de *arô* (ソー デ アロー).

yasumi de *arô* (ヤスミ デ アロー).

B.

-ba (バ)

yomeba *wakaru* (ヨメバ ワカル).

mateba *kitto aeru* (マテバ キット アエル).

sô *shinakereba naran* (ソー シナクレバ ナラン).

sore *woba shirimo shinaide* (ソレ ワバ シリモ シナイデ).

-bai (バイ),

senbai (千バイ),

hyakubai (百バイ),

-bakari (バカリ), -bakashi (バカシ)

sukoshi**bakari** (スコシバカリ),

shōshō**bakashi** (ショウショウバカシ).

bakari (バカリ), **bakashi** (バカシ), **bakkashi** (バッカシ)

mō deru **bakari** ni natte (モー デル バカリ ニ ナッテ).

nete **bakari** ite (ネテ バカリ イテ).

issō **bakari** kudasai (一升 バカリ 下サイ).

uchi ni **bakashi** ite (ウチ ニ バカシ イテ).

tō **bakari** no kodomo (十バカリ ノ コドモ).

-ban (バン)

sanban (サンバン), rokuban (ロクバン),

-beki (ベキ), -beshi (ベシ)

homeru**beki** mono (ホメルベキ モノ),

toru**beshi** (トルベシ).

-beku (ベク), -bekarazu (ベカラズ)

shikaru**beku** (シカルベク), naru**beku** (ナルベク),

toru**bekarazu** (トルベカラズ).

-bun (ブン)

gonin**bun** (五ニブン).

-buru (ブル)

gōketsu**buru** (ゴーケツブル).

G.

-chā (チャー)

michā inai (ミチャー イナイ).

-chan (チャン)

Sāchan (サーチャン).

botchan (ボッチャン).

-chatta (チャッタ)

itchatta (イチチャッタ).

-chimau (チマウ), chimatta (チマッタ).

itchimau (イチチマウ).

chū (チュー)

nan' chū koto (ナン チュー コト).

D.

-da (ダ)

shinda (シンダ) yonda (ヨンダ).

ōkina mon'da (オーキナ モンダ).

ittan'da (イッタンダ).

arigatain'da (アリガタインダ).

sō naryā iin'da (ソー ナリヤー イインダ).

da (ダ)

sore da (ソレダ).

kore wa kusuri da (コレ ワ クスリ ダ).

are de ii no da (アレ デ イイ ノ ダ).

dake (ダケ)

inochi dake tasukeru (イノチ ダケ タスケル).

iwanai *dake* no koto de (イワナイ ダケ ノ コト
デ).

omae ni *dake* yarô (オマエ ニ ダケ ヤロー).

-darake (ダラケ)

hokoridarake (ホコリダラケ).

darô (ダロー)

ii darô (アイ ダロー).

kuru darô (クル ダロー).

-de (デ)

tabenai^{de} (タベナイデ).

kurushinde (クルシンデ).

itai node komaru (イタイ ノデ コマル).

tenki ga yokatta node (テンキ ガ ヨカッタ ノデ).

tokorode (トコロデ).

sorede (ソレデ) (ソコデの意).

sumanain^{de} (スマナインデ).

osoroshii mon^{de} (オソロシイ モンデ).

naottan^{de} (ナオッタンデ).

de (デ)

naifu *de* kiru (ナイフ デ キル).

koko *de* kaku (ココ デ カク).

anata no *de* gozaimasu (アナタ ノ デ ゴザイマス).

omae to washi to *de* ikô (オマエ ト ワシ ト デ
イコー).

-demo (デモ)

soredemo ikitai (ソレデモ イキタイ).

nandemo kisô da (ナンデモ キソー ダ).

demo (デモ).

nan *demo* yoi (ナン デモ ヨイ).

dare *demo* shitte iru (ダレ デモ シッテ イル).

shinai *demo* yoi (シナイ デモ ヨイ).

kore ni *demo* shiyô (コレ ニ デモ ショー).

deshita (デシタ).

gozaimasen *deshita* (ゴザイマセン デシタ).

utsukushii no *deshita* (ウツクシイ ノ デシタ).

deshô (デショー).

iku *deshô* (イク デショー).

warui *deshô* (ワルイ デショー).

desu (デス).

taikutsu *desu* (タイクツ デス).

yoroshii *desu* (ヨロシイ デス).

sô *desu* (ソー デス).

dewa (デワ).

sore *dewa* nai (ソレ デワ ナイ).

doko (ドコ), dokoro (ドコロ).

sore *doko* no sawagi ja nai (ソレ ドコ ノ サワギ
ジャー ナイ).

ki ni iranai *dokoro* de nai (キ ニ イラナイ ドコロ
デ ナイ).

-domo (ドモ)

watakushidomo (ワタクシドモ).

temaidomo (テマイドモ).

keredomo (ケレドモ).

miredomo (ミレドモ).

don (ドン)

Omatsu don (オマツ ドン).

dono (ドノ)

Taï dono (タイイ ドノ).

dôri (ドーリ)

hachibu dôri (ハチブ ドーリ).

oboshimeshi dôri (オボシメシ ドーリ).

E.

e (エ)

uchi e kaeru (ウチ エ カエル).

soko e oku (ソコ エ オク).

emo (エモ)

doko emo ikenai (ドコ エモ イケナイ).

ewa (エワ)

uchi ewa kaeranaï (ウチ エワ カエラナイ).

F.

fû (フー)

kôïu fû ni (コーユー フー ニ).

G.

-ga (ガ)

tokoroga dare mo shiran (トコロガ ダレ モ
シラン).

desuga (デスガ).

daga okashii (ダガ オカシイ).

jaga mate (ジャガ マテ).

Onigashima (オニガシマ).

ga (ガ).

inu ga hoeru (イヌ ガ ホエル).

aru ga ue ni (アル ガ ウエ ニ).

sô suru ga ii (ソー スル ガ イイ).

man ga ichi (マン ガ イチ).

washi to omae to ga warui (ワシ ト オマエ ト ガ
ワルイ).

sore wa sô desu (da) ga [ソレ ワ ソー デス (ダ)
ガ].

-gake (ガケ)

degake (デガケ).

-gamashii (ガマシイ)

okogamashii (オコガマシイ).

-garu (ガル)

sabishigaru (サビシガル).

iyagaru (イヤガル).

-gata (ガタ)

anatagata (アナタガタ).

gofujingata (ゴフジンガタ).

goshinpusamagata (ゴシンブサマガタ).

-gatera (ガテラ)

sanpo shigatera (サンポ シガテラ).

- hana wo migatera (ハナヲミガテラ).
gatera (ガテラ).
 sanpo gatera (サンポガテラ).
 hanami gatera (ハナミガテラ).
giri (ギリ)
 mô kore giri desu (モーコレギリデス).
 are giri ni natta (アレギリニナッタ).
-gô (ゴ—)
 ichigô (一號).
 daisangô (第三號).
gotoku (ゴトク), **gotoki** (ゴトキ)
 kimi no iu gotoku (キミノユーゴトク).
 yuki no gotoki (ユキノゴトキ).
-gotoku (ゴトク), **-gotoki** (ゴトキ)
 kakunogotoku (カクノゴトク).
-goro (ゴロ)
 imagoro (イマゴロ).
 kyôgoro (キョーゴロ).
 hirugoro (ヒルゴロ).
 konogoro (コノゴロ).
goro (ゴロ)
 nanji goro (ナンジゴロ).
 ikka goro (イッカゴロ).
 sanji goro (サンジゴロ).
 tôka goro (十日ゴロ).
gozaimasu (ゴザイマス)

- sayô de gozaimasu (サヨ—デゴザイマス).
 yoroshii gozaimasu (ヨロシ—ゴザイマス).
-gurai (グライ)
 aregurai (アレグライ).
 donogurai (ドノグライ).
 chûgurai (チューグライ).
gurai (グライ)
 ano hito gurai (アノヒトグライ).
 wasureru gurai (ワスレルグライ).
 mitsu gurai (ミツグライ).

H.

- han** (ハン)
 jûji han (十ジハン).
-hanbun (ハンブン)
 omoshirohanbunni (オモシロハンブンニ).
hazu (ハズ)
 mieru hazu (ミエルハズ).
hō (ホー)
 utsukushii hō (ウツクシイホー).
 kikanai hō no ashi (キカナイホーノアシ).
-hodo (ホド)
 naru hodo (ナルホド).
 are hodo (アレホド).
hodo (ホド)

shōtai no naku naru *hodo* (ショータイ ノ ナク ナル
ホド).

mireba miru *hodo* (ミレバ ミル ホド).

tō *hodo* aru (トー ホド アル).

hoka (ホカ)

kore *hoka* nai (コレ ホカ ナイ).

yameru *hoka* shikata ga nai (ヤメル ホカ シカタ
ガ ナイ).

-hon (ホン)

nihon (二ホン).

gohon (五ホン).

I.

itara (イタラ)

matte *itara* (マッテ イタラ).

itasu (イタス), **itashi** (イタシ).

shōchi *itashimashita* (ショーチ イタシマシタ).

kō *itasu* to (コー イタス ト).

ouke *itasu* (オウケ イタス).

iu (ユー)

kore wa nan to *iu* mono desu ka? (コレ ワ ナン
ト ユー モノ デス カ).

-iu (ユー)

sōiu koto (ソーユー コト).

kōiu wake (コーユー ワケ).

iru (イル)

hon wo yonde *iru* (ホン ワ ヨンデ イル).

J.

ja (ジャ)

are *ja*, are *ja*! (アレ ジャ, アレ ジャ).

jā (ジャー)

jā kō shimashō (ジャー コー シマシマ).

mā ii *jā* nai ka? (マア イイ ジャー ナイ カ).

sore *jā* kirenai (ソレ ジャー キレナイ).

-jibun (ジブン)

hirujibun (ヒルジブン).

imajibun (イマジブン).

jibun (ジブン)

mō kuru *jibun* (モー クル ジブン).

K.

ka (カ)

kore desu *ka*? (コレ デス カ).

are *ka* kore *ka*? (アレ カ コレ カ).

nagai *ka*? (ナガイ カ).

-ka (カ)

dekiru mon'*ka* (デキル モンカ).

kore yorika ano hō ga ii (コレ ヨリカ アノ ホー
ガ イイ).

ikuraka mashi (イクラカ マシ).

-kagen (カゲン)

iikagenna koto (イイカゲンナ コト).

kagen (カゲン)

hashi de kireru *kagen* (ハシ デ キレル カゲン).

bakagesa *kagen* to ittara (バカゲサ カゲン ト イッ
タラ).

kai (カイ)

ita *kai*? (イタ カイ).

kuru *kai*? (クル カイ).

mazui *kai*? (マズイ カイ).

kaina (カイナ)

sô *kaina*! (ソー カイナ).

kamo (カモ)

sô *kamo* shiren (ソー カモ シレン).

nai *kamo* wakaranai (ナイ カモ ワカラナイ).

inu *kamo* shirenai (イス カモ シレナイ).

kaneru (カネル), **kanenai** (カネナイ)

dômo mikaneru (ドモ ミカネル).

yarikanenai (ヤリカネナイ).

-kara (カラ)

sorekara dô shita? (ソレカラ ドー シタ).

soredakara yose! (ソレダカラ ヨセ).

hirukara (ヒルカラ).

kara (カラ)

kuru *kara* matô (クル カラ マトー)

yama *kara* umi e (ヤマ カラ ウミ エ).

mite *kara* torô (ミテ カラ トロー).

doko *kara* doko made (ドコ カラ ドコ マデ).

katagata (カタガタ)

undô *katagata* (ウンドー カタガタ).

-katta (カッタ)

yokatta (ヨカッタ).

usorashikatta (ウソラシカッタ).

-kereba (ケレバ)

yokereba (ヨケレバ).

takakereba (タカケレバ).

-keredomo (ケレドモ)

dakeredomo (ダケレドモ).

desukeredomo (デスケレドモ).

keredomo (ケレドモ), **keredo** (ケレド)

utsukushii *keredomo* (ウツクシイ ケレドモ).

kita *keredo* (キタ ケレド).

-keri (ケリ)

hana wa chirikeri (ハナ ワ チリケリ).

-kerya (ケリヤ)

yokerya motto agemashô (ヨケリヤ モット アゲマ
シヨ).

-ki (キ)

ikani omoiki (イカニ オモイキ).

kiri (キリ)

kore *kiri* desu (コレ キリ デス).

koso (コソ)

watashi *koso* (ワタシ コソ).

sore *koso* (ソレ コソ).

yô *koso* oide kudasaimashita (ヨー コソ オイデ
クダサイマシタ).

koteha (コッチャ)

tsumaranai *koteha* (ツマラナイ コッチャ).

-koto (コト)

nagai*koto* minakatta (ナガイコト ミナカッタ).

koto (コト)

hairu *koto* naran (ハイル コト ナラン).

konna *koto* wo itte kita (コンナ コトヲ イッテ
キタ).

nigiyakana *koto* de (ニギヤカナ コト デ).

mezurashii *koto*! (メズラシイ コト).

taihenna *koto* ni natta (タイヘンナ コト ニ ナッタ).

kudasai (クダサイ)

watashite *kudasai* (ワタシテ クダサイ).

oide *kudasai* (オイデ クダサイ).

kudasaru (クダサル), **kudasatta** (クダサッタ)

oide *kudasaru* toki ni (オイデ クダサル トキ ニ).

sugu kaite *kudasatta* (スグ カイテ クダサッタ).

kun (クン)

Machida *kun* (マチダ クン).

-kurai (クライ)

are*kurai* (アレクライ).

donokurai (ドノクライ).

kure! (クレ)

mite kite *kure!* (ミテ キテ クレ).

mô yamete *kure!* (モー ヤメテ クレ).

kuru (クル), **kita** (キタ), **kite** (キテ), **koyô** (コヨー)

chotto itte *kuru* (チョット イッテ クル).

harete *kita* (ハレテ キタ).

itte *kite* kara (イッテ キテ カラ).

sô itte *koyô* ka! (ソー イッテ コヨー カ).

M.

-mabure (マブレ)

chimabure (チマブレ).

hokorimabure (ホコリマブレ).

made (マデ)

doko *made* (ドコ マデ).

nigeru *made* no koto (ニゲル マデ ノ コト).

-mae (マエ)

hyakuninmae (百ニンマエ).

-mai (マイ)

dekimai to omou (デキマイ ト オモウ).

sonna koto wa arimasu*mai* (ソнна コト ソ アリ
マスマイ).

mama (ママ)

kimono wo kita *mama* de (キモノヲ キタ ママ デ).

sono *mama* (ソノ ママ).

-mase! (マセ)

sore goran nasaimase! (ソレ ゴラン ナサイマセ).

sô shite kudasaimase (ソー シテ クダサイマセ).

-masen (マセン)

mairimassen (マイリマセン).

zonjimassen (ゾンジマセン).

ikaremasen (イカレマセン).

kaesasemasen (カエサセマセン).

-mashita (マシタ)

tsukimashita (ツキマシタ).

kenbutsu shimashita (ケンブツ シマシタ).

miserare mashita (ミセラレマシタ).

-mashitara (マシタラ)

moshi machigaimashitara (モシ マチガイマシタラ).

naosaserare mashitara (ナオサセラレマシタラ).

-mashô (マシヨウ)

hitotsu shirabete mimashô (ヒトツ シラベテ ミマシヨウ).

-masu (マス)

mairimasu (マイリマス).

itashimasu (イタシマス).

yomaremasu (ヨマレマス).

kaesasemasu (カエサセマス).

miseraremasu (ミセラレマス).

-me (メ)

futatsu me niwa (フタツメ ニワ).

goban me (五バンメ).

hachibun me (八ブンメ).

-mekashii (メカシイ)

furumekashii (フルメカシイ).

-mekasu (メカス)

rôjinmekasu (ロージンメカス).

hiramekasu (ヒラメカス).

mieru (ミエル), **miete** (ミエテ)

tsunbo to mieru (ツンボ ト ミエル).

shitte iru to mieru (シッテ イル ト ミエル).

furui to miete (フルイ ト ミエテ).

mo (モ)

sore mo yokarô (ソレ モ ヨカロ).

sake mo nomu (サケ モ ノム).

mi mo kiki mo sen (ミ モ キキ モ セン).

ureshii mo nai mon'da (ウレシイ モ ナイ モンダ).

itaku mo nai (イタク モ ナイ).

-mo (モ)

sore demo ii (ソレ デモ イイ).

nan demo nai (ナン デモ ナイ).

yondemo kamawan (ヨンデモ カマワン).

kiitemo kikanakutemo (キイテモ キカナクテモ).

furu kano shirenai (フル カモ シレナイ).

sore womo shiranaide (ソレ ワモ シラナイデ).

kuu dakemo muzukashii (クウ ダケモ ムズカシイ),
 nani yorimo ureshii (ナニ ヨリモ ウレシイ),
 anata nimo agemashô (アナタ ニモ アゲマシ—),
 soko emo koko emo (ソコ エモ ココ エモ),
 doko karano kimasen (ドコ カラモ キマセン),
 Tarô tomo nakayoshi (タロー トモ ナカヨシ),
 umi tomo kawa tomo wakaranai (ウミ トモ カワ
 トモ ワカラナイ).

mon'ka (モンカ)

sonna koto shiru mon'ka! (ソンナ コト シル モン
 カ).

mono (モノ)

zonjimasen mono desu kara (ゾンジマセン モノ デ
 ス カラ).

nanben mo tanomu mono da kara (ナンベン モ タ
 ノム モノ ダ カラ).

watashi niwa wakaranai mono (ワタシ ニワ ワカラ
 ナイ モノ).

monono (モノ、).

sô wa iu monono (ソー ハ イウ モノ、).

môsu (モース), **môshi** (モーシ)

otazune môshimasu (オタヅネ モーシマス).

otome môsu (オトメ モース).

N.

-na (ナ)

rippana (リッパナ).

nigiyakana (ニギヤカナ).

henna (ヘンナ), myôna (ミョーナ).

sakanana (サカンナ).

ôkina (オーキナ), chiisana (チーサナ).

shôjikina (ショージキナ).

mô kite kureruna! (モー キテ クレルナ).

na (ナ)

kudasai na! (クダサイ ナ).

nâ (ナー)

sô desu ka nâ! (ソー デス カ ナー).

utsukushii nâ! (ウツクシイ ナー).

nado (ナド)

meiyo nado (メイヨ ナド).

Imai kun nado (イマイ クン ナド).

-nagara (ナガラ)

uchi ni inagara (ウチ ニ イナガラ).

umarenagara rikô (ウマレナガラ リコー).

nagara (ナガラ)

hashiri nagara (ハシリ ナガラ).

gomendô nagara (ゴメンドー ナガラ).

jûnin ga jûnin nagara (十ニン ガ 十ニン ナガラ).

-nai (ナイ)

shiranai (シラナイ).

oboerarenai (オボエラレナイ).

kudasaranai (クダサラナイ).

nai (ナイ)

yoku *nai* (ヨク ナイ).

koko niwa *nai* (ココ ニワ ナイ).

shōjiki de *nai* (シュージキ デ ナイ).

shiyō ga *nai* (シヨウ ガ ナイ).

-naide (ナイデ)

warawanaide ite kudasai (ワラワナイデ イテ クダ
ナイ).

gohan mo itadakanaide ita (ゴハン モ イタダカナ
イデ イタ).

-nakereba (ナケレバ), **nakerya** (ナケリヤ)

oide kudasaranakereba (オイデ クダサランナケレバ).

matanakerya (マタナケリヤ).

nakereba (ナケレバ)

yoku *nakereba* (ヨクナケレバ).

yūki ga *nakereba* (ユーキ ガ ナケレバ).

sō de *nakereba* (ソー デ ナケレバ).

-naku (ナク)

mienaku natta (ミエナク ナッタ).

tawainaku yotta (タワイナク ヨッタ).

naku (ナク), **nakatta** (ナカッタ)

goenryo *naku* (ゴエンリョ ナク).

betsujō *nakatta* (ベツジョー ナカッタ).

-nami (ナミ)

jūninuami (十ニンナミ).

nanka (ナンカ)

temae *nanka* wa (テマエ ナンカ ワ).

kaeru *nanka* yoshitamae (カエル ナンカ ヨシタマ
エ).

nanzo (ナンゾ)

kane *nanzo* hoshikuwa nai (カネ ナンゾ ホシクワ
ナイ).

-nara (ナラ)

sonnara mairimashō (ソンナラ マイリマショー).

nara (ナラ), **naraba** (ナラバ)

miru *nara* miru to itte (ミル ナラ ミル ト イッテ).

boku *nara* yaru (ボク ナラ ヤル).

nigai *nara* yosō (ニガイ ナラ ヨソー).

naran (ナラン)

seneba *naran* (セネバ ナラン).

shitewa *naran* (シテワ ナラン).

-nari (ナリ)

ikunari tobikonda (イキナリ トビコンダ).

sonnari de yoi (ソンナリ デ ヨイ).

nari (ナリ)

tobikomu *nari* (トビコム ナリ).

sore *nari* ni natta (ソレナリ ニ ナッタ).

wakaran *nari* de sunda (ワカラン ナリ デ スン
ダ).

narito (ナリト)

mā kore *narito* meshiagare! (マー コレ ナリト メ
シアガレ).

naritmo (ナリトモ)

nan *naritomo* onozomi shidai (ナン ナリトモ オノ
ゾミ シダシ).

-naru (ナル)

ôinaru kôseki (オーイナル コーセキ).

naru (ナル)

Kôshi *naru* hito (コーン ナル ヒト).

ani *naru* mono (アニ ナル モノ).

-nasai! (ナサイ) (ごくみじかいことばにつくもの)

sô *shinasai*! (ソー シナサイ).

sore *minasai*! (ソレ ミナサイ).

hayaku *denasai*! (ハヤク デナサイ).

nasai (ナサイ), *nasaru* (ナサル)

gosansei *nasaimasu* nara (ゴサンセイ ナサイマス
ナラ).

oide *nasai*! (オイデ ナサイ).

goran *nasai*! (ゴラン ナサイ).

gotokushin *nasaru* nara (ゴトクシン ナサル ナラ).

nashini (ナシニ)

ojigi *nashini* (オジギ ナシニ).

benkyô suru koto *nashini* (ベンキョー スル コト
ナシニ).

nato (ナト)

kore *nato* omochi nasai (コレ ナト オモチ ナサイ).

nê (ネー)

shiranai *nê*! (シラナイ ネー).

chiisai *nê*! (チイサイ ネー).

-neba (ネバ)

iwaneba naran (イワネバ ナラン).

mizu mo nomaneba (ミズ モ ノマネバ).

-ni (=)

yukaini asobu (ユカイニ アソブ).

ichibanui kakedasu (イチバンニ カケダス).

kyûni furidashita (キューニ フリダシタ).

sudeni osokatta (スデニ オソカッタ).

ôini susunda (オーイニ ススンダ).

isshoni mairimashô (イッシニ マイリマシヨ).

okamai nashini (オカマイ ナシニ).

kaze no tamenî (カゼ ノ タメニ).

soreni mada (ソレニ マダ).

omae dakeni hanasu (オマエ ダケニ ハナス).

wakai noni (ワカイ ノニ).

chittomo shiranai noni (チットモ シラナイ ノニ).

nanni mo shirazu ni (ナンニ モ シラズニ).

ni (=)

tsukue no ue ni (ツクエ ノ ウエ ニ).

kuruma de yobi ni yaru (クルマ デ ヨビ ニ ヤル).

yo no tame ni naru koto (ヨノ タメ ニ ナル コト).

natsu to fuyu to ni (ナツ ト フユ ト ニ).

furisô ni natta (フリソー ニ ナッタ).

15 sai ni naru (十五サイ ニ ナル).

kore ni demo shiyô (コレ ニ デモ シヨ).

uma ni noru (ウマ ニ ノル).

akai no *ni* shiyô (アカイ ノ ニ シヨ—),
 ume *ni* uguisu (ウメ ニ ウグイス),
 kao *ni* kakawaru (カオ ニ カカワル),
 an *ni* tagawazu (アン ニ タガワズ),
 makka *ni* suru (マッカ ニ スル),
 fude wo tori *ni* iku (フデヲ トリ ニ イク),
 iu *ni* koto wo kaete (イウ ニ コトヲ カエテ),
 maneita *ni* konai (マネイタ ニ コナイ),
 yoseba ii *ni* (ヨセバ イイ ニ).

nimo (ニモ)

dare *nimo* iwanai (ダレ ニモ イワナイ),

-nimo (ニモ)

imanimo kisô de aru (イマニモ キソー デ アル),

nin (ニン)

hyakunin (百ニン),

jûnin (十ニン),

niwa (ニワ)

kore *niwa* shisai ga aru (コレ ニワ シサイ ガ ア
ル),

kono kawa *niwa* mizu ga nai (コノ カワ ニワ ミズ
ガ ナイ),

no (ノ)

Takenouchi *no* Sukune (タケノウチ ノ スクネ),

yama *no* ue (ヤマ ノ ウエ),

kuni *no* tame (クニ ノ タメ),

kin *no* chagama (キン ノ チャガマ),

ne *no* yasui mono (ネ ノ ヤスイ モノ),

nagai *no* wa hosoi (ナガイ ノ ワ ホソイ),

washi to omae to *no* naka de (ワシ ト オマエ ト
ノ ナカ デ),

matte iru *no* desu (マッテ イル ノ デス),

anata *no* desu (アナタ ノ デス),

iu *no* iwan *no* to itte (ユ— ノ イワン ノ ト
イッテ),

makoto *no* kunshi (マコト ノ クンシ),

mattaku *no* koto desu (マッタク ノ コト デス),

-no (ノ)

kusunoki (クスノキ),

node (ノデ)

ame ga futta *node* (アメ ガ フッタ ノデ),

-noni (ノニ)

soredanoni (ソレダノニ),

desunoni (デスノニ),

noni (ノニ)

chittomo shiranai *noni* (チットモ シラナイ ノニ),

kono samui *noni* (コノ サムイ ノニ),

-nu (ヌ)

sore mo shiranu (ソレモ シラス),

nani kuwanu kao (ナニ クワヌ カオ),

hi wa kurenu (ヒ ワ クレヌ),

shiranu takoku (シラス タコク),

R.

-ra (ラ)

bokura (ボクラ), omaera (オマエラ).

-ran (ラン)

hito ya kururan (ヒト ヤ クルラン).

-rareru (ラレル), -rareta (ラレタ)

suterareru (ステラレル).

miserareta (ミセラレタ).

-rashii (ラシイ), -rashiku (ラシク)

iyarashii (イヤラシイ).

tenkirashii (テンキラシイ).

otokorashiku nai (オトコラシク ナイ).

rashii (ラシイ), rashiku (ラシク)

makeru rashii (マケル ラシイ).

konai rashii (コナイ ラシイ).

iru rashiku nakatta (イル ラシク ナカッタ).

-reru (レル)

kikareru (キカレル).

-ro (ロ)

miso! (ミロ).

ki wo tsukero! (キ ツケロ).

S.

-sa (サ)

kekko sa to ittara (ケッコサ ト イッタラ).

kawaisa amatte nikusa hyakubai (カワイサ アマッテ
ニクサ 百バイ).

sa! (サ)

soko ga fushigi sa! (ソコ ガ フシギ サ).

mô ii sa! (モー イイ サ).

umaku yareru sa! (ウマク ヤレル サ).

sae (サエ)

kore sae motte oreba (コレ サエ モッテ オレバ).

-sama (サマ)

okyakusama (オキョクサマ).

ojisama (オジサマ).

donatasama (ドナタサマ).

okagesama (オカゲサマ).

sama (サマ)

Katô sama (カトーサマ).

-samani

sakasamani (サカサマニ).

aonukesamani (アオヌケサマニ)

-san (サン)

okamisan (オカミサン).

anisan (アニサン).

ojisán (オジサン).

omaesan (オマエサン).

san (サン)

Itô san (イトーサン).

-saseru (サセル)

kaesaseru (カエサセル).

-aseta (サセタ)

misaseta (ミサセタ)

-serareru (セラレル)

iwaserareru (イワセラレル).

-seru

kuwaseru (クワセル).

-shi (シ)

mishi koto ari (ミシ・コト アリ).

arishi yo no monogatari (アリシヨノモノガタリ).

shi (シ)

ame wa furu shi, kaze mo fuku (アメヲフルシ
カゼモフク).

asane mo suru shi, yoine mo suru (アサネモスル
シヨイネモスル).

jibun no ko ja arumai shi (ジブンノコジャアル
ルマイシ).

shidai (シダイ)

goiken shidai de (ゴイケンシダイデ).

shika (シカ), shikya (シキヤ)

kyô shika mô hi ga nai (キョーシカモーヒガ
ナイ).

kore giri shika nai (コレギリシカナイ).

-shikashi (シカシ)

gashikashi (ガシカシ).

shiki (シキ)

areshiki no koto (アレシキノコト).

shimau (シマウ), shimatte (シマッテ), shimatta
(シマッタ).

nigete shimau (ニゲテシマウ).

katazukete shimatte (カタズケテシマッテ).

tabete shimatta (タベテシマッタ).

-shite (シテ)

soshite (ソシテ).

shite (シテ)

benkyô shite kara asobu (ベンキョーシテカラア
ソブ).

-shû (シュー)

wakaishû (ワカイシュー).

kodomoshû (コドモシュー).

-sô (ソー)

omoshirosô desu (オモシロソーデス).

hairisô desu (ハイリソーデス).

karusô da (カルソーダ).

umaku ikisô nara (ウマクイキソーナラ).

yakamashisô nara (ヤカマシソーナラ).

sô (ソー)

kuru sô desu (クルソーデス).

inai sô da (イナイソーダ).

-sôna (ソーナ)

umaku ikisôna yôsu (ウマクイキソーナヨース).

yakamashisôna hito (ヤカマシソーナヒト).

yasusôna mono (ヤスソーナ モノ).

-sôni (ソーニ)

omoshirosôni warau (オモシロソーニ ワラウ).

sugara (スガラ)

michisugara (ミチスガラ).

suru (スル)

hanashi suru (ハナシ スル).

kanben suru (カンベン スル).

makka ni suru (マッカ ニ スル).

-suru (スル) [ごくみじかいことばにつくとき].

aisuru (アイスル).

heisuru (ヘイスル).

taisuru (タイスル).

dosuru (ドスル).

surya (スリヤ)

sô surya wake wa nai (ソー スリヤ ワケ ワ ナイ).

T.

-ta (タ)

toracta (トラエタ).

warukatla (ワルカッタ).

totta (トッタ).

mochiirareta (モチイラレタ).

-tachi (タチ)

omaetachi (オマエタチ).

oyatachi (オヤタチ).

-tai (タイ), -taku (タク)

mitai (ミタイ), kikitai (キキタイ),

yomasetaku nai (ヨマセタク ナイ).

-tamae (タマエ)

mitamae! (ミタマエ).

yurushitamae! (ユルシタマエ).

tame (タメ)

namaketa tameni (ナマケタ タメニ).

se ga takai tame (セ ガ タカイ タメ).

korashime no tame (コ ラ シメ ノ タメ).

-tara (タラ)

ochitara hirau (オチタラ ヒラウ).

kaeraremashitara (カエラレマシタラ).

yokattara (ヨカッタラ).

-tari (タリ)

ittari kitari (イツタリ キタリ).

yokattari warukattari (ヨカッタリ ワルカッタリ).

-taru (タル)

kôkôtaru hikari (コーコータル ヒカリ).

-tatte (タッテ)

wasuretatte (ワスレタッテ).

-te (テ)

miite iru (ミテ イル)

kaette kita (カエッテ キタ).

amakuze shiyô ga nai (アマクテ ショー ガ ナイ).

omoshirokute (オモシロクテ).

wakatte iru (ワカッテ イル).

chitte shimatta (チッテ シマッタ).

shôchi shite ita (ショーチ シテ イタ).

-temo (テモ)

kittemo kirenai (キッテモ キレナイ).

itemo inakutemo (イテモ イナクテモ).

nanben kiitemo (ナンベン キイテモ).

kurushikutemo (クルシクテモ).

tette (テッテ)

umai kara tette (ウマイ カラ テッテ).

to (ト)

mizu to sora to (ミズ ト ソラ ト).

tomodachi to iku (トモダチ ト イク).

kore to itte (コレ ト イッテ).

sô ka to omotte (ソー カ ト オモッテ).

-to (ト)

hakkirito (ハッキリト).

hanzen to (ハンゼント).

tôku kara miru to (トーク カラ ミルト).

kuruto suguni (クルト スグニ).

-tô (トー)

itô (イットー), nitô (ニットー).

tô (トー)

nabe, kama, hibachi tô (ナベ カマ ヒバチ トー).

tokoro (トコロ)

dekakeru tokoro e hito ga kite (デカケル トコロ エ
ヒト ガ キテ).

mô kaeru tokoro desu (モー カエル トコロ デス).

-tomo (トモ)

soretomo (ソレトモ), nantomo (ナントモ).

tomo (トモ)

futari tomo (フタリ トモ).

ii tomo! (イイ トモ).

ani tomo asobu (アニ トモ アソブ).

tôri (トリー)

ikanimo sono tôri (イカニモ ソノ トーリ).

towa (トワ)

sô towa shirazu (ソー トワ シラズ).

tsutsu (ツツ)

uso towa shiritsutsu (ウソ トワ シリツツ).

U.

ue (ウエ)

bon no ue ni (ボン ノ ウエ ニ).

-ue (ウエ)

sonoue (ソノウエ).

W.

wa (ワ)

kaze wa fuku ga (カゼ ワ フク ガ).

yasuku wa nai (ヤスク ワ ナイ).

ii wa shinakatta (イイ ワ シナカッタ).

motsu wa motta monono (モツ ワ モッタ モノノ).

iku no wa yoi ga (イク ノ ワ ヨイガ).

kuroi no *wa* nan darô (クロイ ノ ワ ナン ダロ-),
kore dake *wa* hanasanai (コレ ダケ ワ ハナサナ
イ).

sonna koto dô demo ii *wa*! (ソんな コト ドーデモ
イイ ワ).

-wa (ワ)

jitsuwa kô desu (ジツワ コー デス),
soredewa kô shimashô (ソレデワ コー シマシ-),
mizu dewa ochinai (ミズ デワ オチナイ),
are niwa heikô shimashita (アレ ニワ ヘイコー
シマシタ).

uchi ewa kaeranu (ウチ エワ カエラヌ),
sô toewa shiranakatta (ソー トワ シラナカッタ),
mizu niwa tsuyoi, hi niwa yowai (ミズ ニワ ツヨ
イ, ヒ ニワ ヨワイ).

tokiniwa kamawanai (トキニワ カマワナイ),
gejo no iu niwa (ゲジョ ノ ユー ニワ),
kondo kosowa torimasu (コンド コソワ トリマス),
omokutewa motenai (オモクテワ モテナイ),
wasuretewa naran (ワスレテワ ナラン),
kore dakewa iwanai (コレ ダケワ イワナイ),
yama yoriwa hikui (ヤマ ヨリワ ヒクイ),
ura karawa chikai (ウラ カラワ チカイ).

-wari (ワリ)

gowari (五ワリ), sanwari (三ワリ).

wo (ヲ)

nani *wa* shite iru? (ナニヲ シテ イル),
mizu *wa* nomu (ミズ ヲ ノム),
fûsen no agaru no *wa* mita (フ-セン ノ アガル ノ
ヲ ミタ),
kore to are to *wa* mazete (コレ ト アレ ト ヲ マ
ゼテ).

woba (ヲバ)

sore *woba* nagete shimatte (ソレ ヲバ ナゲテ
シマッテ).

womo (ヲモ)

sore *womo* shiranaide (ソレ ヲモ シラナイデ).

Y.

ya (ヤ)

nani *ya* ka *ya* (ナニ ヤ カ ヤ),
ranpu *ya* tsukue *ya* (ランプ ヤ ツクエ ヤ).

yara (ヤラ)

yari *yara* teppô *yara* (ヤリ ヤラ テッポ- ヤラ).

yo! (ヨ)

ushi ni naru *yo*! (ウシ ニ ナル ヨ),
ikenai *yo*! (イケナイ ヨ),
chôdai *yo*! (チョーダイ ヨ).

-yo! (ヨ)

hayaku *seyo*! (ハヤク セヨ).

-yô! (ヨ-)

agejô (アゲヨ-)

suteyô (ステヨー).

taki ni utareyô (タキ ニ ウタレヨー).

kakiyô ga warui (カキヨー ガ ワルイ).

yô (ヨー)

ichido uketamawatta yô desu (イチド ウケタマワッタ
ヨー デス).

yoka (ヨカ)

kore yoka ano hô ga mijikai (コレ ヨカ アノ ホ
ー ガ ミジカイ).

yôna (ヨーナ)

kowai yôna, mitai yôna (コワイ ヨーナ, ミタイ ヨ
ーナ).

mizu no yôna mono (ミズ ノ ヨーナ モノ).

yôni (ヨーニ)

ii yôni shite kudasai (イー ヨーニ シテ クダサイ).

kuru yôni tanome! (クル ヨーニ タノメ).

yorì (ヨリ)

hana yori dango (ハナ ヨリ ダンゴ).

yorika (ヨリカ)

kore yorika ano hô (コレ ヨリカ アノ ホー).

yorikawa (ヨリカワ)

kore yorikawa ano hô (コレ ヨリカワ アノ ホー).

yorimo (ヨリモ)

nani yorimo ureshii (ナニ ヨリモ ウレシイ).

yorìwa (ヨリワ)

yama yorìwa hikui (ヤマ ヨリワ ヒクイ).

yôsu (ヨース)

mô kita yôsu desu (モー キタ ヨース デス).

nakanaka kurushii yôsu desu (ナカナカ クルシイ
ヨース デス).

yue (ユエ), yueni (ユエニ)

itte kikaseta yueni (イッテ キカセタ ユエニ).

Z.

-zamani (ザマニ) samani 7見ヨ.

zo! (ゾ)

iku zo! (イク ゾ).

omoshiroi zo! (オモシロイ ゾ).

-zu (ズ)

omowazu fukidashita (オモワズ フキダシタ).

zutsu (ズツ)

mitsu zutsu (三ツ ズツ).

(16) 手紙のかきぶり

Yamanoi Sama.

*Watakushi wa shibaraku yôkô
wo shite orimashita ga, kinô kaeri-
mashita. Sassoku agaritai no desu
keredomo, nisannichi wa isogashiku
shite orimasu kara, shitsurei wo
itashimasu. Myônichî gogo, moshi
ohima ga arimashitara, oide kudasai-
masumai ka? Oyobitsuke môshite
hanahada sumimasen ga, zehi ome ni
kaketai mono ga gozaimasu kara,
dôka otachiyori wo negaimasu.*

*Habakarinagara gokanai e yoro-
shiku otsutae wo negaimasu. Kashiko.*

II gatsu 20 ka. Kawai Shigeo.

Komagome,

Asaka-machi.

kitte.

Yamanoi Tarô Sama

Handa-ku,

Sudacho, 18.

手紙のかきぶり

○手紙の本文 (左のページを見よ)

第一にむかうの姓をすこしひっこめてかく。この時、
様、殿にあたる語も、大文字でかきおこす。

文のかきおこしは、あて名より猶右へ引こめる。

文のしまひは、「かしこ」の類の語でむすぶ。

年月日は自分の名の前におく。

自分の番地は、自分の名の下にかく。

○おもてがき (この上にある通り)

大文字の使ひ方、ならべ方は例に就て見ること。

もし東京等の地方名を加へるなら、郵便事務の便利
の爲に、殊に見易くすべきである。

ローマ字ひろめ會の規則

- I 名 前。ローマ字ひろめ會。
 II 事務所。東京市麹町區一丁目三番地。
 III 目 的。日本語をローマ字で書くをひろめる。
 IV 仕 事。
 A 雑誌を出す。 B 書物を出版する。
 C 寄合をする。 D 演説會を開く。
 V 會 員。本會の主義を賛成し、會の目的を遂げることに盡力する人を會員とする。
 會員は次の三通りとする。
 A 會 員 一度限り十銭を出す人。
 B 會 員 毎月十銭、又は毎年一圓以上を出す人。
 C 會 員 毎月五十銭、又は毎年五圓以上を出す人。
 C會員になるには、外の會員の紹介を要する。(以下略)

ローマ字ひろめ會の役員

會 頭	侯 爵	西 園 寺 公 望
副 會 頭	慶應義塾長	鎌 田 榮 吉
常務評議員	理學博士	山 口 銳 之 助
同	東京高師名譽教授	後 藤 牧 太
同	文學博士	藤 岡 勝 二
幹 事	慶大教授	向 軍 治

RÔMAJI-BUN NO MIHON

Myoga.

Aru tera de, kozô ga nyôga wo tabete iru no wo oshô ga mite "Kore kore, nyôga wa mukashi kara dongonsô to itte, sore wo taberuto monowasure wo suru mono da. Wakai uchi, mada iroiro no koto wo oboeneba naran toki ni, sonna mono wo tabetewa naran" to itta. Kozô wa "Sôiu chôhônâ mono nara, dossari tabete himojii me wo wasuremashô" to itta.

Ka no Kenshō.

Pesuto ga kite kara nezumi no kenshō ga hajimatte, omowan shiyawase ni aritsukeru. Arigatai yononaka da. Mukashi wa Daikoku sama no otsukaimono to iu node, nezumi nanka wo koroshitara, fuku no kami ni tatararete, binbôgami ni totsukareru wake d'atta ga, kawareba kawaru mon'da.

Konosetsu dewa dandan gakumon ga susunde, ka wa mararia no tane wo mochiaruku to iu koto ga wakatte kita. Tabun kono tsugi niwa ka no kenshō ga deru darô. Sô naruto daiichi komaru no ga kayaya to kaibushi wo uru teyai da. Kaya de motte ka wo tōzaketari, kaibushi

de ijimechirashitewa tsukamaranai kara, sonna mono wa urenaku naru; dekiru dake okyakusama wo yûtai shinakutewa ikenai kara. Sô nattara suteuri no kaya wo dossari kaikonde, dono ma nimo kaya wo tsutte, asa demo, hiru demo, ban demo, shotchû dareka wo naka e nekasete okunda; sôshite kaya no ippô dake akete oite, mô jûbun hairikonda to omou jibun ni kaya kara deru; kaya no naka no ka wa sokkuri toriko da. Dô darô, nete ite kahô ga kuru shikake towa erakarô? Mottomo kore mo kaya no naka ni nete ite kangaeta shinhatsumeî da. Dakara yume no yôna mon'da.

Uso no Yononaka.

Uso wo tsuitewa ikemasen. Uso wa dorobô no hajimari de arimasu. Kore wa ikanimo sô ni chigai nai no de, otagaini uso wo tsuitewa, marude shin-yô to iu mono ga naku natte shimau kara, yononaka wa sôkuzure de aru. Uso wa Nippon no takara da nado to itta no wa keshikaran wake de aru. Shikashi yoku kangaete miruto zuibun yurushite aru uso ga aru. Annari hayaku mo nai noni, "Ohayô gazaimasu" to ittari, chûkurai no mono wo morattemo "Makotoni omezurashii kekkôna mono wo itadakimashite arigatô gozaimasu" to iu. Yoso e itte, "Dôka mâ ochazuke demo agatte kara" to iwareruto, jitsuwa mô hara ga hette shiyô ga nakutemo, "Nani mada onaka wa tashika de gozaimasu kara" to iu. Soko

e iku to kodomo wa shôjikina mono de, sonna koto wa iwanai. Yoso no mono demo, mezurashii mono ga aruto, hidoku hoshigatte tsukami ni ikikanenai. Tokoroga sore wo yurushite oitewa hateshi ga nai, gyôgi ga waruku naru. Shôjiki demo oya wa sore wo tomeru. Hoshikutemo hoshiku nai furi wo saseru, iitai koto mo, tokiniwa hikaeru yôni naresaseru. Sore ga dandan shikomareruto, kondo wa shôshô mazukutemo, yobareta mono nara, oishii to iu yô ni naru. Sunawachi aisatsu to iu mono wo shiru no de aru. Tamin no kanjô wo sokonawanai yôni suru koto wo narau no de aru. Hitobito ga majiwaru ue dewa omotta tôri iitai koto wo midarini iwanai oshie wo taisetsu to suru wake wa koko ni aru. Yotte honto no hara kara miruto naruhodo uso wo kazaru yô de aru ga, kore ga mata ningen to shite iriyôna koto ni naru no de aru. Uso wa ikenai to iu no wa, jibun no katte ya tsugô wo tôsu tameni, makoto ni awanai to wa shiritsutsu, mageke gomakashii wo suru koto wo imashimeta mono de aru to kaishaku wo seneba naran. Uso no yononaka da kara uso ni kagiru to omou no wa, ôkina kokorocchigai de aru.

Ani to Imôto.

Ani wa mezurashii kiryôyoshi de imôto wa itatte minikukatta. Aru hi futari ga futo okkasu no heya de sugatami wo nozokikonda. Ani wa jibun no utsukushii no wo taihen yorokonda. Imôto wa ani ga yorokobu no wo

kiite, kore wa mattaku jibun no minikui no wo anni soshiru no da to omotte, hidoku hara wo tateta; yaniwani otôsan no tokoro e itte "Anisan wa otoko no kuse ni onna no tsukau kagami wo mitewa yôsu wo shite irasshainasu yo," to tsugeta. Otôsan wa futari wo yonde itte kikasete: "Futari nagara mainichi kagami wo mitemo yoroshii ga, niisan wa waru okonai wo shite sono utsukushii sugata wo yogosanai yôni suru ga yoi. Jô wa jûbun hito ni homerareru yôna okonai wo shite, jibun no kiryô no taranai tokoro wo sorae de utsukushiku suru yôni kokorogakeneba narimasen zo!"

Kame to Usagi to no Kakekurabe.

Aru tokoro ni kame to usagi to ga orimashita. Usagi wa jibun no ashi ga hayai koto wo jîman shite, kame no osoi no wo taihen waraimashita. Kame wa kore wo kiite, "Sonnara kakekurabe wo shite niyô" to iimashita. Usagi wa "Sore wa omoshiroi" to itte, sorekara basho wo kimete sôhō issboni kakedashimashita. Usagi wa chûto made itte furikaette mimashita ga, kame no sugata ga mienai node, taishō warainagara "Kame to iu mono wa omoiohoka ashi no osoi mono da. Korede wa hitoneiri nete itemo daijôbu da" to itte, soko ni nemutte orimashita.

Kono aida ni kame wa sei dashite itta node, tôtô usagi wo oikoshite shimaimashita. Shibaraku tatte usagi wa me wo samashi "Kame wa mada konai no ka; kondo wa saki

e itte yukkuri yasumô" to itte, sadame no basho e ikimashita ga, kame wa tokkuni soko ni itte ita node, mattaku usagi no nake ni narimashita.

Kaji no Uta.

Bunsei ushi no toshi deshita, kitakaze no hageshii hi no chôdo mi no koku jibun (ima no gozen to ji) Kanda no Sakuma-chô kara hi ga demashite, higashi wa Ryôgoku, nishi wa Hon-chô made yakehirogarimashita. Hinote ga yottsu ni wakarete, shimatsu ni ikemasen. Yatto akuruhi ni natte kiemashita. Kono toki wa shinin ga nisennin mo dekimashita. Jitsuni taihenna sawagi deshita yo.

Chôdo sono koro Hyakunin-issu no tsukurikae ga demashita. Chotto omoshiroi kara tô hodo ome ni kakemashô.

Tenchi Tennô :

Akireta na! Kaji no sawagi ni mina saki ni,

Waga kodomora wo tsurete nigeyuku.

Jitô Tennô :

Haru-shibai sajiki mo doma mo sore kaji to,

Mono wo otoshite koto wo Kakuyama.

Kakinomoto no Hitomaro :

Ashibiki no yamanote atari naganagato,

Isôrô niwa komaru shinrui.

Ôe no Chisato :

Yake mireba hibini mono koso kanashikere,

Waga mi hitori no koto ni aranedo.

Arivara no Narihira :

Chihayafuru kami no yashiro mo monzeki mo,

Karakurenaini mocagarikeri.

Semimaru :

Kore ya kono yuku mo kaeru mo kajimimai,

Shirube tazunete Ōsaka no seki.

Ki no Tomonori :

Oyakata no shikarinonoshiru kaji no hi ni,

Ki mo ikujinaku hara no heruran.

Sakanoe no Korenori :

Asaborake kaji no kemuri mo taedaeni,

Awarenokoru kura no shirakabe.

Dainagen Kiutō :

Tachimachini yaketa yaketa to kuniguni e,

Na koso nagarete nao kikoekere.

Juntokuin :

Momohiki ya furuki zukin de yakedasare,

Osukuigoya no arigataki mi wo.

Chōnin no Misebaori.

Ima mo mukashi mo mie wo kazaru koto wa kawarimasen. Mukashi chōnin ga natsu machi wo arukimasu toki ni, ro no haori wo futokoro ni irete ita mono de, haori wo kinaide futokoro kara nozokasete oku no wo date to shita mono desu. Sorega hontōni haori wo irete iru no

nara mada mā yoroshii ga, minna mina sō dewa nai no desu. Temoto no mawarikaneru renjū wa ro no haori nanka wa tōni shichi ni oite shimatte imasu kara, itashikata ga nai, sore demo mie wa haritai to iu tokoro kara, boro e ro no kire wo nuiawasemashite kaichū shite demasu; futokoro kara hamidashita tokoro dake ga hommono de, nakami wa boro : zuibun komatta share deshō?

Sake to Tabako.

Sake wa kome kara koshiraeru mono, tabako wa mata hatake ni dekiru kusa desu. Keredomo tomoni yōjō ni gai ga aru to iun'de, futatsu nagara hito ni kiraware, mata konogoro no yōni kome no takai toki niwa daiichi fukeizai da to iun'de, tōtō shōbai wo yamerarete shimaimashita.

Sokode sake mo tabako mo taisō komatte shimaimashita ga, kore to iu no mo sake wa hito wo yowaseru bakari, mata tabako wa kemuri ni natte shimatte, hoka niwa nan no yaku nimo tatanai kara da to, jibuntachi mo ki ga tsukimashita kara, nandemo kondo wa ichiban ningen no yaku ni tatsu mono ni natte, seken no hito ni kawaigarareyō to, futari de sōdan wo shita ageku, sake wa moto no kome ni kaeri, mata tabako wa kemuri ni kaeri, mata tabako wa kemuri ni naru no wo saiwai sono mama takitsuke ni narimashite, hitori wa imamade no tokuri no kawari ni, kondo wa kama no naka e hairi, mata hitori wa kiseru wo sutete fiettsui no naka de moeru koto ni shimashita.

Suruto mite iru uchi ni rippana gohan ga samo umasôni dekiagarimashita kara, futari wa mō ôyorokobi de, sorekara-wa mainichi mainichi kôiu fû ni hataraitte orimasuto, ima made kiratte ita hito mo kyûni kawaigarimashite, waremo waremo to kai ni kimashita kara, shôbai wo yameru dokoroka, tachimachi no uchi ni futari tomo ôhanjô wo shimashita to sa. (*Iwaya Sueo*).

Aikokushin.

Kuni wo aisuru to iu koto wa ikanaru imi de aru ka? Kuni no furui rekishi ya kuni no furui mono wo aisuru bakari ga aikokushin dewa nai. Aikokushin aru mono wa sono rekishi to kokudo wo aisuru wa mochiron de aru ga kuni no han-ei to hattatsu to wo negau no wa kono kokoro no hatsugen no ichijirushii mono de arô.

Sareba ikani kuni no furui rekishi ya furui shikâtari wo tattobu tomo, kuni no shôrai no hattatsu wo kangaenai mono wa shin no aikokushin aru mono towa ienai to omou. Furui mono de yoki mono wa mochiron kore wo tattobi, katsu hozon suru koto wa senakereba naran ga, ikani atarashii mono deno shinni kuni no hattatsu ni eki no aru mono wa, kore wo omonjinakereba naranai. Mattaku atarashii mono wo haiseki suru no wo aruiwa aikokushin no yôni omoichigaete oru mono ga yononaka niwa suku-naku nai. Kakunogotoki hito mo kuni wo aisuru kokoro wa aru de arô, shikashi shinni kuni wo aisuru yuen dewa

nai. Shikaruni mattaku atarashii mono wo gaikoku kara torô to suruto, kore wo moku shite aikokushin ga nai to iu mono ga aru. Aikokushin ga nai to iwareru no wa dare demo konomanai. Sokode kono yôna soshiri wo ukeru no wo osorete, shinkina mono wo saiyô suru koto wo chôcho suru mono ga aru. Kakunogotoki hito wa shinni kuni wo aisuru tsuoi kokoro no nai mono de aru.

Aikokushin no aru nashi wa shinni kuni no hattatsu wo negau kokoro ga aru ka nai ka ni yotte kimenakereba naran. Tanni kuni wo aisuru to iu bakari de, shinni kuni no hattatsu ni naru koto wo shinai mono wa shin no aikokusha towa ienai.

Ware koso wa aikokusha de aru to yononaka ni furemawaru mono ga aru; sono hito wa donna koto wo shita to tazunete mirutô, tada kuchi de aikokusharashii koto wo iu mono de aru. Yo wa konna hito yorimo, shinni kuni no tame ni naru koto wo suru mono wo aikokusha to iu.

Rômaji wo saiyô suru koto ga kuni no hattatsu ni ôinaru eki no aru koto wo shinjite, kore ga tamenî jinryoku suru mono wa ôinaru aikokusha de aru. Furuki koto wo aisuru no ga aikoku de aru naraba iza shirazu, iyashikumo kuni no hattatsu wo negau wo motte aikoku de aru to shita naraba, *Rômaji-ronsha wa ôinaru aikokusha de aru.*

(*Sawayanagi Masatarô*).

Toriya.

Toriya no teishu, tori ni e wo yatte mawaruto ;

Chabo : "Kore, Danna, watashi niwa futarimae kudasaimashi !"

Teishu : "Nani, baka wo iuna ! Temai ni bakari futarimae yatte tamaru mono ka."

Chabo : "Soredemo futarimae nakutewa kuwaremasen."

Teishu : "Hate, naze da ?"

Chabo : "Hai, ichiwa demo *niwatori* sa."

Hizakurige. (*Kyô no Daibutsu*).

Yajirobei : "Nanto, hanashi ni kiita yorika gôsena mon'ja nê ka ? Ano kô shite gozaru otenohira e tatami ga hachijô shikeru sô da.—Ushirô e mawatte miyô. Oya, osenaka ni mado ga aite ir'â."

Kidahachi : "Are wa ôkata shio wo fuku tokoro darô."

Yaji : "Kujira ja arumê shi."

Kida : "Oya oya, minna ga hashira no ana wo kugutte iru wa !"

Yaji : "Honni, koitsu wa kimyô kimyô !" (Midô no hashira no moto niwa chôdo hito no kuguru dake kirinukishi ana ari. Inaka no dôshadomo tawamureni kore wo kugurinukeru. Kidahachi mo onajiku kuguru.)

Kida : "Koryâ omoshiroi, shikashi oira wa kugureru ga, Yaji san wa futotte iru kara nukeraremê."

Yaji : "Ore da totte nani kore ga" to Kidahachi wo hikinoke, yotsubai ni natte hashira no ana e karada hanbun hodo irekakete, ikkôni nukerarezu, ato e modorô to suru ni wakizashi no tsuba ga yokobara ni tsukaete itami koraerarezu. Yajirô kao wo makka ni shite :

Aita-ta-ta-ta, koryâ hyonna koto wo shita."

Kida : "Oya, dô shita ? Nukerarenê ka ?"

Yaji : "Kore, te wo hippatte kure !"

Kida : Ha-ha-ha, koitsâ okashii" to Yaji no ryôte wo gutto hipparu.

Yaji : "Aita-ta-ta !"

Kida : "Yowai otoko da. Chitto shinbô sureba ii."

Yaji : "Ato no hô kara ashi wo hiite kurero !"

Kida : "Shôchi, shôchi" tô ushiro e mawari ryô no ashi wo torae "Yâ, ensâ ensâ !"

Yaji : "Aita-ta-ta !"

Kida : "Chitto koraenasê, Yoppodo dekaketa yô da. Yâ, ensâ, ensâ !"

Yaji : "A, matte kure, matte kure ! Koshibone ga oreru yô da. Koryâ yappari mae no hô kara hikidashite kure" to iu yue Kidahachi mata mae e mawari, ryôte wo torae hiku.

Kida : "Yâ, ensâ ensâ ! Sore mata kotchi e yoppodo dete kita."

Yaji : "Koryâ tamaran. Aita-ta-ta ! Kidahachi ! Kore de wa ikan, shote no yôni mata ato e hikimodoshite kure !"

Kida : " E, iroirona koto iu " to mata ushiro kara ashi wo torae " Yâ, ensâ ensâ ! "

Yaji : " Mate mate ! Koryâ dôdemono mae no hô kara hiite morawô. "

Kida : " E, sonnani mae e mawattari ushiro e mawattari, hikidashitewa hikimodoshi, itsumademo hateshi ga nê. Koryâ ii sandan ga aru. " Soba ni mite itarishi sankei no hito wo tanomite, " Moshi ! Dôzo kochira kara omê hippatte kudasaïmase ; washi ga atchi e mawatte ashi wo hikizuridashimasu kara. "

Yaji : " Bakâ iuna. Ryôhō kara hippatte wa deru se ga nê. "

Kida : " Deru se ga nakutemo ryôhō kara hipparuto, mae e mawattari ushiro e mawattari suru sewa ga nakute ii wa na ! "

Sankei no hito : " Iya ryôhō kara karada wo hikinobashitara tsui deraresôna mon'jaro zoi. "

Kida : " Koryâ ii koto ga aru. Su wo isshô mo katte kite, Yaji san, omê ni nomaseyô. "

Yaji : " Naze su wo nomu ? Dô suru ? "

Kida : " Hate, su wo nomuto yaseru to iu koto da kara. "

Sankei : " Hahâ, sonaina koto iuta tete imma no ma ni au kotcha nai sakai, kô sanse ! Doko zo e ite tsuchi katte kisanshite tsumuri wo ato no hô e uchikomanshita ga yoi wai no. "

Kida : Naruhodo, koitsu ga hayai rikutsu da. Shikashi sore dewa inochi ga arumê. "

Sankei : " Sareba, soko wa dômo ukawaren wai no " to kono uchi inakadôsha hitori : " Koryâ hâ kinodokuna kontâ noshi. Washi hâ engokumon'da kara, ani mo shiri môsanê ga, futo no nangi sasseru kondâ gui (jôdan) nô itte mimasubê ka ? "

Kida : " Dôzo ano otoko no tasukaru koto ga aru naraba itte kikashite kunnasê ! "

Dôsha : hâ, sore dâ kara no kondâ yo. Andemo ano futo no ashi no saki sâ wo kiriwarassete, sanshôtsubu nô hasamassê tara futorideni tsunnukebê noshi. "

Kida : " Dôse sonna koto de arô to omotta. "

Sankei : " Koryô washi ga chie kasô wai no. Nanjaroto anosan no karada wo yawara ni shite hikidasu ga yokarô sakai, kô sansci : dosha totte kite kakesansê no. "

Inakamono : " Sundara dosha nô bukkakezu, to ichiban no oke sa katte kinasaro, teashi wo chittobeshi onmage-tara hairubê noshi. "

Yaji : " E, imêmashii koto wo iu. Sore dokora ja nê. Kidabachi, hayaku dôzo shite kuren ka. "

Kida : " Machina yo ! Haha, omê wakizashi no tsuba ga yokoppara e kodawatte, ite no da " to te wo sashiirete hinekurimawashi, yôyô wakizashi wo nuite toru. "

Yaji : " Ikasana kore de dôka kutsurogi ga aru yô da. "

Kida : " Dore dore ! Tokini donata zo mae no hô kara

oshidashite kudasainase. Washi ga ashi wo motte kotchi e hikidashimasu kara. -Yā, ensā, ensā!"

Sankei: "Sore, deru wai no, machitto ja."

Yaji: "A, u-u-u. A, itē, itē!"

Kida: "Shimeta zo! En-ya sorya! Deta, deta, deta!"
to yōyō no koto ni hikidaseba, Yaijō wa ōase wo fuki, hotto tameiki tsukinagara, "Yare yare, arigatē. Korya donata mo gokurō de gozaimashita. Watcha Ise no tonari de san wo shiyashita ga umu yori umareru mi wa yoppodo setsunē. Kore, kimono ga surikirete, abarabone ga imani piripiri suru.

Kasa sashite deru ohana yori hashira naru,

Ana osoroshū ya mi wo subometemo.

Katana no Kissaki.

Aru tokoro ni okubyōna kenjutsusha ga atta. Aru toki deshī wo atsumete "Sōjite seken nimo mōsu gotoku, otoko wa soto e dereba shichinin no kataki ga aru; onōnogata mo tsunezune katana no kissaki no yōni ki wo motasshai" to itta. Deshitachi wa, naruhodo katana no kissaki wa surudoī mono da kara, otoko mo ki wo surudoku motte, okubyō de nai yōni seneba naran to kanshin shita. Shishō wa nao nen wo oshite oshieta: "Onōnogata wa nan to gaten wo nasareta? Katana no kissaki wa ato kara dete, hikkomu toki wa saki ni tatsu mono ja."

Oni no Yoriai.

Kinnen jigoku mo kotonohoka fukeiki da kara, onidomo ga yoriai wo shite, kō nattewa nandemo kaze no kami wo tanonde warui kaze wo hayarashite morau ga yoi to kimeta. Tokoroga, seken no isha no sajikagen de annari shinu mono ga nai node, onidomo wa mata yoriai wo shita. Hitori no oni ga "Kono ue wa shaba no ishadomo wo torikoroshite shimattara yokarō" to ittara, funbetsu no aru rashī oni ga itta: "Iya iya, sore wa ikenai. Aira wo ikashite okeba koso, oriniwa yoi shiro-mono ga kuru dewa nai ka?"

Tora no E.

Boku no uchi no tonari ni iru eshi wa boku no chin wo mushōni homeru. Mainichi kashi wo motte kuru kara, "Anata wa yoppodo chin ga suki desu nē" to ittara, hidoku suki da to itta. Chōdo chin ga ko wo unda kara ichiban ii no wo ippiki yattara, taisō yorokonde ita. Shikashi mā akireru ja nai ka, sodatete kara 70 sen ni utta sō na. Kotchi mo hara ga tatta kara, e wo kaite kudasai to ittara, kakemono ni tora wo kaite kureta. Sore wo hito ni utte yarō to omotte, aru tokoro e motte ittara, ammari sabishī, mosotto take demo kakiirete areba to iwareta kara, mata eshi ni tanonde, kono tora no soba e take demo kaite kudasai to itta. Sono toki eshi wa "Koko wa yappari

akete oita hō ga ii; *san* wo suru to koko e kaku no da kara" to itta. Hidoi ja nai ka, zūzūshii, mata ko wo morawō to omotte.

Tōkyō no Shōbai.

Tōkyō dewa shōbai *go* na ga yoso to daibun kawatte iru. Ryōriya wo chaya to iu no wa ippan de aru ga, Tōkyō no hito wa kotoni *o* wo kashira ni tsukete *ochaya* to iu. Furoya wo *ōku juya* to ii, rihatsushoku wo *tokoya* to ii, kudamonoya wo *misugashiya* to ii, hyōguya wo *kyōjiya* to iu. Kamigata dewa sudare wo uru ie wo *misuya* to iu ga, Tōkyō dewa *sudareya* to iu. Sōko ni, kokurui wo hajime sono hoka no kamotsu wo, ikuraka no kurashiki wo totte, azukaru mono wo *kurabōshi* to iu; moto buke no kurayaku wa sōryo ga shite ita kara kaku iu no de aru. Yorokobigoto no iwai-mono, yuinō nado wo totonoeru mono wo *kenzan-ya* to iu; mukashi daimyōgata no kenjōmono no nokori wo tori-atsukatta kara de aru. Kamikuzukai wa ryaku shite *kusuya* to iu. Settanashi wo *dōdō* to iu no wa sono yobigoe ni yoru. Koetori wo *sōjiya* to iu no wa ikuraka utsukushiku kikoeru yō de aru. Nichinichi ennichi no aru tokoro wo mawatte hoshimise wo haru mono wo *ennichi-akindo* to ii, haru wa nae, natsu wa sudare, hashigo, hariita, aki wa mushi, fūrin, fuyu wa ohachiire nado to, tokidoki no mono wo kaetewa uriaruku mono wo *kiwamonashi* to iu.

Yose, shibai nado ni deiri suru geinin, dekata nado wo subete *koyamono* to itte iyashimeru. Sairei, ennichi nado ni nisemono wo uttari, matawa nisemono wo suru mono wo *yashi* to mo *kōgushi* to mo iu. Kore ni nita mono de moppara daidō ni hoshimise wo dashite, uranai wo shi, tejina no tanehon wo uri, matawa hamigaki, baiyaku wo uri, tokiniwa yakitsugiko, mekkiko wo utte, yashi no tameni urihirome wo suru mono wo *korobi* to iu; betsumi kimatta shōbai ga nakute tokidoki iroioto shōbai wo kaeru kara de aru. Ikasamamono wo katsuide shichū wo uriaruku mono wo *noreushi* to ii, mata magaimono wo motte itte shichiya wo damashi, kinsen wo toru mono wo *okiya* to iu. Kono tagui no namae wa madamada takusan aru.

Urigoe nimo iroiro atte okashina no mo, sewashinai no mo, chōshihazurena no mo aru. Sono uchi nimo samukaze no mi ni shinu yoru "Nabeyaki-udōn, Sobā uyau" no koe wa nemutai yōna ki ga shite makotoni aware de aru. Haru no ashita hana saku kaze no atatakai jibun ni hanauri ga "Ohanā gorin, kiritate gorin" to itte tōru no wa ikanimo nodokana kokochi ga suru. Yakeru yōna atsusa ni "Kōri kōri, Hakodate meibutsu, kōri de gozai" to ōgoe de donaru no wa ase ga shiboridasareru yō de aru. Sore to onaji koro ni "Jōsai de gozai" to yobinagara yakurō no hikite no oto kachikachi narashite uriaruku no mo ōkini mimi ni tatsu. Kore wa Jōsai to iu hito no koshiraeta kusuri

[illegible]

著者 藤岡 勝二

東京市麹町區有樂町一丁目三番地
發行者 川 副 嘉 一 郎

横濱市太田町五丁目八十七番地
印刷者 村岡平吉

東京市京橋區銀座四丁目一番地
印刷所 福音印刷合資會社

東京市麩町區有樂町一丁目三番地

發行所　ローマ字ひろめ會

振替東京九一一番

大賣捌所 東京堂 北隆館 上田屋 東海堂 二岡村書店

ローマ字ひろめ會出版圖書其他

御注文の栞

入継往來はすべて前金のこと、

六健選金の折に、本會加入の振替口座東京九一一番をお使

こ下まれば、一圓以下は一錢の口座料で安全に届きます

△止むを得ぬ方で、部外代用に依らるゝ方は、五厘或は二銭の切手で、一割増に願ひます

醫學博士
松本孝と進次著

皮膚病學

定價一圓五拾錢
送料一部八錢

大阪の高等醫學專門學校に數年執り、旁らローマ字の普及に専心した松本孝博士が、専門の知識を傾けて著述されたる本は、正しく云けるローマ字書醫學者の權威であります。

小品
文集

こがね白銀

特價拾五錢
送料貳錢

故林伯爵の懸賞に應じて一等二等に當選したる五十餘篇のローマ字小品文を一冊に纏めたるもの、青少年諸君の必讀書である。

本書
編纂

ローマ字の主要點百ヶ條

一部一錢
送料五部五錢

ローマ字の必要な理由を簡潔書にして記したるもの、一讀ローマ字の必要な理由がわかる。

本書
編纂

ローマ字の反對論を破る

一部二錢
送料三部三錢

ローマ字反對の妄點を擧げて、一々明確な答駁を與へたるもの、百ヶ條と對照して讀めば、一層ローマ字の必要なことがわかる。

本書
考案

ローマ字百人一首

特價一錢送料
共金七拾錢

日本で初めてのローマ字書百人一首で、印刷も鮮明、意匠も精巧、家庭の勸物として最も適當したものである。

上田文學博士
加 花 法學士著

家庭 ローマ字遊び

價廿五錢
送料貳錢

ローマ字遊び十八種を組立て、町水遊びに説明したるもの、本書一冊をよめば直に家庭遊戲に應用されるのみならず、愈々ローマ字の趣味を理解することが出来る。

東京市麹町區有樂町一丁目三番地

趣味と新知
識との寶庫

ローマ字文庫

廣谷小波氏序
川副俊壽氏著

今昔物語

(三 版)
價拾五錢
送料貳錢

『今昔物語』三十六卷の中から、特に優れて興味あるもの十篇を選び出し、現代の文章に書き改めたもの、如何に教育的價值多きかは、奈良高等師範舊編高女、福岡高女、東京成女高等女學校其他各地官公私立高等女學校で教科書に使つて居るのなみてもわかる。

川崎大佐序
川副俊壽氏著

青島の戰に加つて

價拾五錢
送料貳錢

著者が三寸の筆と三尺の劍を提げて、青島攻撃に参加し、最も赤裸々に然かも流麗なる筆を以て、出發當時より歸國までの陣中生活を直寫したるもの、青島實戰記として趣津々たるものである。

慶應大學教授
向 軍治氏著

世界の進歩

價拾五錢
送料貳錢

近代文明の紹介者として、また其の批評家としての著者の名前は、讀者の風に熟知さるゝ所、本書は動物や感心な子供に関する物語二十篇を選び之に多少の批評を加へたものである。

夏目漱石氏著

傑作
小説

二百十日

價貳拾錢
送料四錢

作家としての夏目漱石先生の名は、日本人たる以上何人も知らないものにあらずまい。本書に先生傑作の一たる二百十日をローマ字に直したるもの、日本唯一のローマ字書き小説である。

成瀬女子大學長序
川副俊壽氏著ローマ字
さゝやき定價廿錢
送料貳錢

著者が方々歸郷の時に地元の親類に遇つた懇話なローマ字に綴つたもの、今夏東京成女高等女學校で、教科書たるの光榮に接したるのなみても、如何に教育的價值、多いかわかる。

東京市麹町區有樂町一丁目三番地

▶ 本會發行二大雜誌 ◀

毎月一回一日發行

ローマ字

郵税共 五錢
 一部 十三年分 一圓四十錢
 二部 十三年分 七十五錢

十年の古い歴史を有する本誌は、漸次其の内容を更め、趣味と實益とを兼ねたる現代的の雜誌であります。

- 論文...名士學者の研究の餘りになつた學術社會其他百般の論議。
 - 文藝...小説、長詩、短歌等、眞面目なる作品の外、戯米に於ける文藝思潮の紹介。
 - 世界の色々...世界最近の出来事を、精巧なる寫眞版を入れて説明したる趣味深き記事。
- 其の他和文欄、英文欄、懸賞讀者文藝等、記事豊富。

毎月一回一日發行

家庭のローマ字

一部 五錢
 一年 五十錢

大正四年五月創刊以來、少年少女諸君は元より、各地小學校教職員各位より過分の賞讃を博して居ます。

- 論説 名流各婦人及び諸大家の手になる家庭、教育、學術上の諸問を最も平易に趣味深く紹介します。
- お話 面白く教訓に富めるもの、巖谷小波先生が毎號執筆して下さいます。
- 家庭衛生 家庭に必要な衛生談。
- 家庭繕手本 本誌の特色たる家庭繕手本は、日常ありふれたるものを題材として、石井柏亭先生が毎號執筆して下さいます。

其の他子供の讀物、ローマ字考へ物等、面白い記事が澤山に載つて居ます。

『ローマ字』合本

定價 { 自第一卷至第六卷一冊價各一圓 送料八錢
 { 自第七卷至第十卷一冊價各一圓三十錢 送料八錢

『家庭のローマ字』合本

第一卷 定價 卅五錢 □ 送料二錢

■ 合本のどの巻も綺麗に表装してあります ■ ローマ字運動の歴史を知る上に大變便利です ■ いつまでも保存が出来ます。